



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2021年9月期

決算説明資料

～第1四半期～

2021年2月5日版

2021年9月期/
September. 2021
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

ハイライト … P3

連結決算概要 …P18

株主還元 …P26

ご参考 …P28



1. 連結PL

営業利益16%増益 通期計画進捗率31%

2. セグメントPL

【建設】

採用再開 定着率改善で在籍人数増加

【エンジニア】

単価UPにより粗利率25%超

セグメント益前年比547% 通期計画進捗率55%

3. 夢真ビーネックスグループへ

株式会社ビーネックスグループと経営統合
技術者派遣業界No.1を目指す

ハイライト①連結P/L



グループ

	前期比				計画比		(百万円)
	FY2020/Q1	FY2021/Q1	増減額	増減率	FY2021 予想	進捗率	
売上収益	15,084	14,491	▲593	▲3.9%	61,000	23.8%	
売上総利益	4,277 (28.4%)	4,035 (27.8%)	▲242	▲5.7%	—	—	
販売費及び 一般管理費	2,719 (18.0%)	2,663 (18.4%)	▲56	▲2.1%	—	—	
その他収益	78	531	+453	+581.7%	—	—	
営業利益	1,605 (10.6%)	1,869 (12.9%)	+263	+16.4%	6,000	31.2%	
税引前利益	1,647 (10.9%)	1,859 (12.8%)	+211	+12.9%	5,800	32.1%	
親会社の 所有者に帰属する 当期利益	940 (6.2%)	1,308 (9.0%)	+368	+39.1%	3,800	34.4%	

※ () = 売上収益比率

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。
 なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

ハイライト②セグメントP/L



グループ

(百万円)

1. 建設技術者派遣 及び付随事業	FY20/Q1 (IFRS)	FY21/Q1 (IFRS)	増減額	増減率
売上収益	10,022	9,057	▲964	▲9.6%
セグメント利益	1,830	1,658	▲171	▲9.4%

FY2021 予想	進捗率
38,000	23.8%
6,000	27.6%

2. エンジニア派遣 及び付随事業	FY20/Q1 (IFRS)	FY21/Q1 (IFRS)	増減額	増減率
売上収益	4,849	5,205	356	7.3%
セグメント利益	77	500	423	547.8%

FY2021 予想	進捗率
22,000	23.7%
900	55.6%

3. その他事業	FY20/Q1 (IFRS)	FY21/Q1 (IFRS)	増減額	増減率
売上収益	248	242	▲6	▲2.6%
セグメント損失	▲96	▲31	64	—

※その他事業は業績予想を開示しておりません。

※2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。
なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

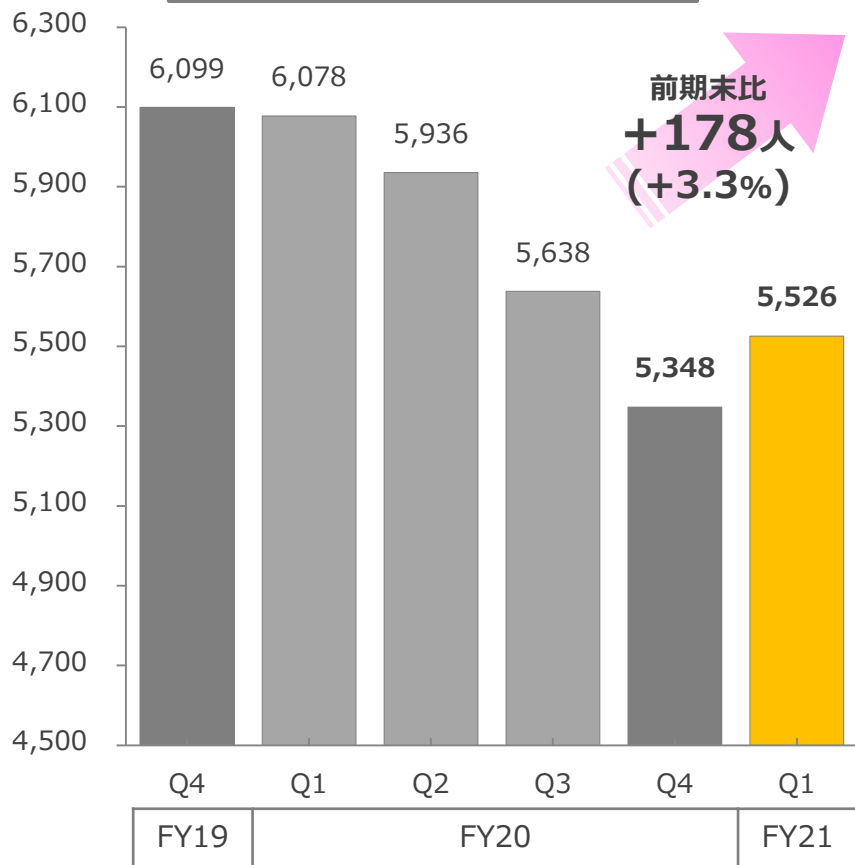
ハイライト②在籍人数・定着率



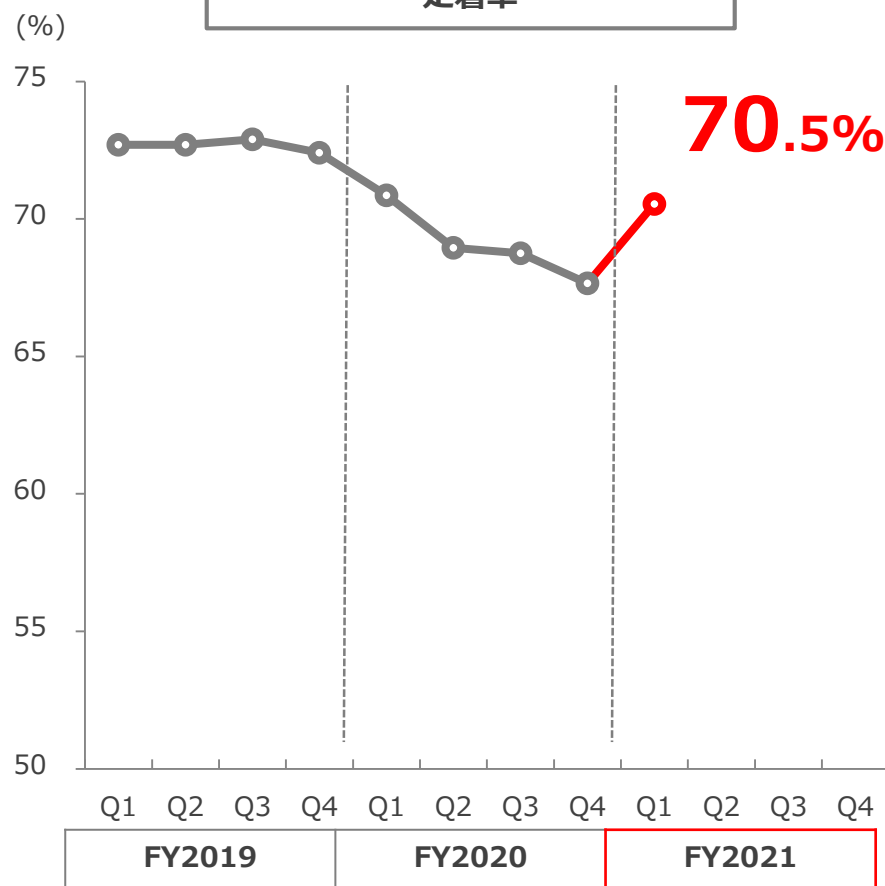
建設技術者派遣
及び付随事業

- 採用活動の再開+ES（エンジニアサクセスチーム）本格始動により退職人数前期比 **38%減少**
- 定着率は年間数値のため四半期数値では、更に大幅改善

在籍人数推移



定着率



※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

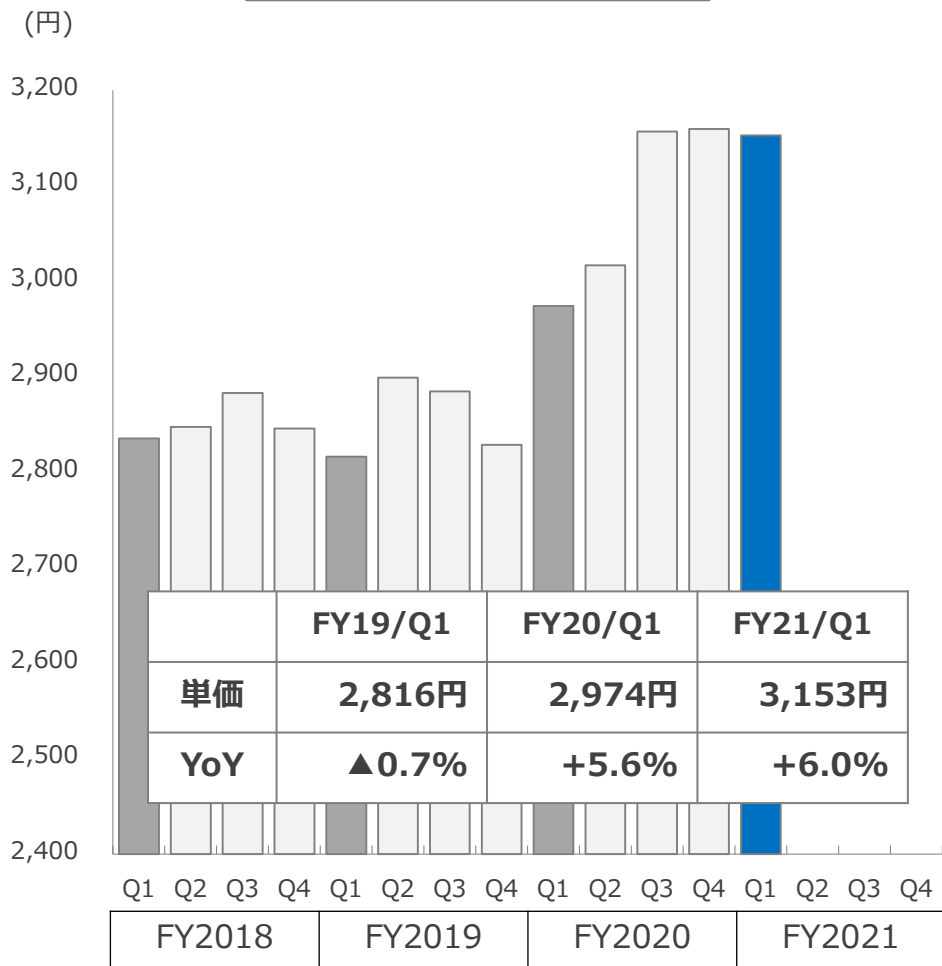
ハイライト② エンジニア単価・粗利益



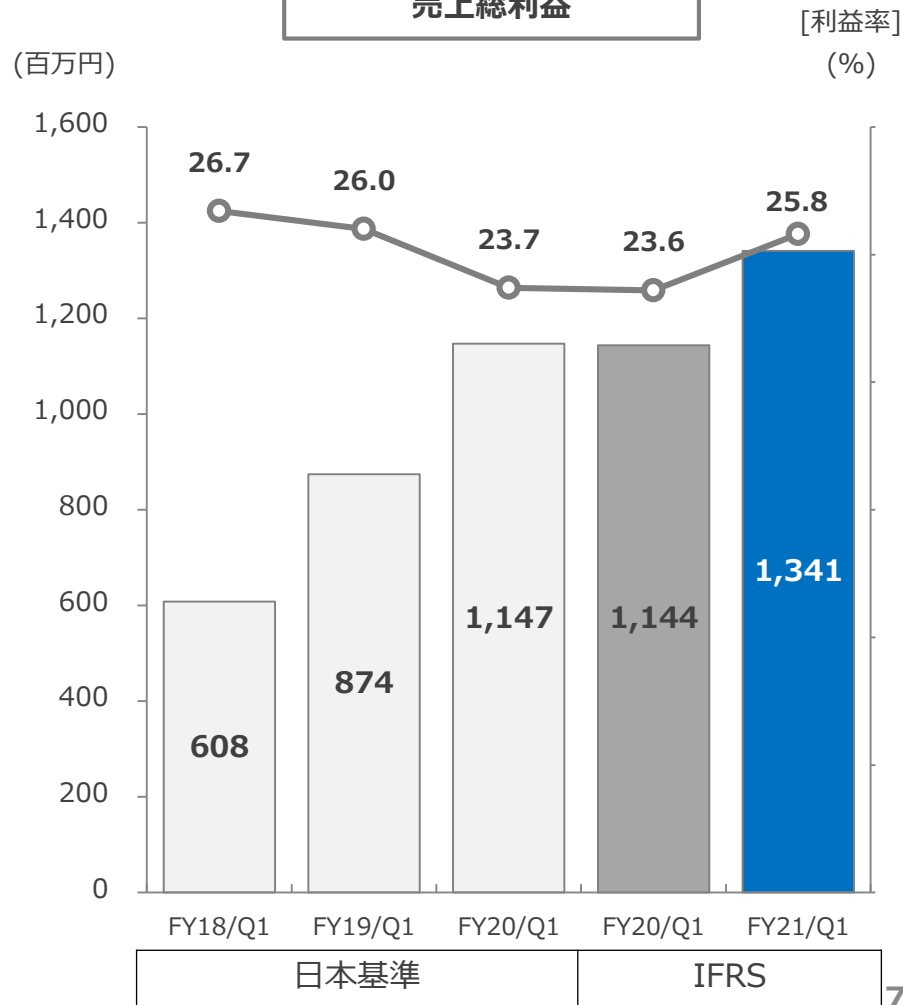
エンジニア派遣
及び付随事業

- 2020年期初より再研修による育成を開始 → 派遣単価上昇
- 原価上昇率<単価上昇率 のため粗利益上昇

四半期会計期間の派遣単価



売上総利益



株式会社 ビーネックスグループ との経営統合

2021年4月1日
夢真ビーネックスグループへ



社名	株式会社ビーネックスグループ
設立	1997年8月
上場市場	東証一部
代表	代表取締役社長 西田 穰
事業内容	人材サービス業及び業務の請負・受託事業
売上	81,755百万円（2020年6月期）
営業利益	4,666百万円（2020年6月期）
事業セグメント	技術系 製造系 海外系
経営理念	ひとりひとりが自分らしいキャリアを歩み、 変革の原動力となる社会に。



- 2021年4月1日付で吸収合併
- 夢真ホールディングスは2021年3月30日付で上場廃止

	ビーネックスグループ (存続会社)	夢真ホールディング (消滅会社)
会社名		
合併比率	1	0.63
合併後 会社名	夢真ビーネックスグループ (旧：ビーネックスグループ 東証2154)	

- 急速に拡大する技術者派遣市場に対応
- 両社の経営理念の親和性
- 社内外ステークホルダーの満足度向上



- 両社対等の精神の下、経営統合を進める
- 「事業領域の拡大」「採用力・人材育成力等の強化」「財務基盤の強化」を軸とする

社名	株式会社夢真ビーネックスグループ			
上場市場	東証一部			
代表	代表取締役会長 西田 穰 代表取締役社長 佐藤 大央			
事業内容	人材派遣業			
決算期	6月末			
役員体制	ビーネックスグループから		夢真ホールディングスから	
	代表取締役会長	西田 穰	代表取締役社長	佐藤 大央
	取締役	佐藤 博	取締役	小川 建二郎
	取締役	村井 範之	取締役	藤井 由康
	取締役（社外）	残間 里江子	取締役（社外）	坂本 朋博
	取締役（社外）	清水 新	取締役（社外）	見田 元
	監査役（社外）	下川 富士雄	監査役（社外）	高橋 宏文
	監査役（社外）	名子 俊男	監査役（社外）	六川 浩明



1. 規模の拡大

両社合算で技術派遣を軸とした業界の3位へ

2. 機電・IT・建設の技術派遣主要3分野で 上位の規模へ

機電及び建設は、両社で競合関係なし

3. 成長見込みの大きいIT技術者派遣に注力 採用&研修への投資加速

更なる成長でIT領域でのNo.1企業を目指す



■ 国内技術者派遣業界で第3位の規模へ拡大

国内技術派遣のみの業界企業ランキング

順位	企業名	売上 (億円)
1	テクノプロ・ホールディングス (国内)	1,500
2	メイテック	1,009
	夢真ビーネックスグループ	958
3	アウトソーシング (国内技術系)	913
4	夢真ホールディングス	520
5	ビーネックスグループ (技術系領域)	438
6	WDBホールディングス	431
7	アルプス技研	363



統合による規模の拡大



経営統合

- 建設及び機電領域は両社の強みを活かしながら事業継続
- IT領域へは共同で成長加速に注力

機電系人数別企業規模

	企業名	人数
1	メイテック	9,000
2	アウトソーシング (国内技術系)	8,500
3	テクノプロ・ホールディングス (国内)	5,500
	夢真ビーネックスグループ	5,000
4	ビーネックスグループ (技術系領域)	4,000
	夢真ホールディングス	1,000

建設系人数別企業規模

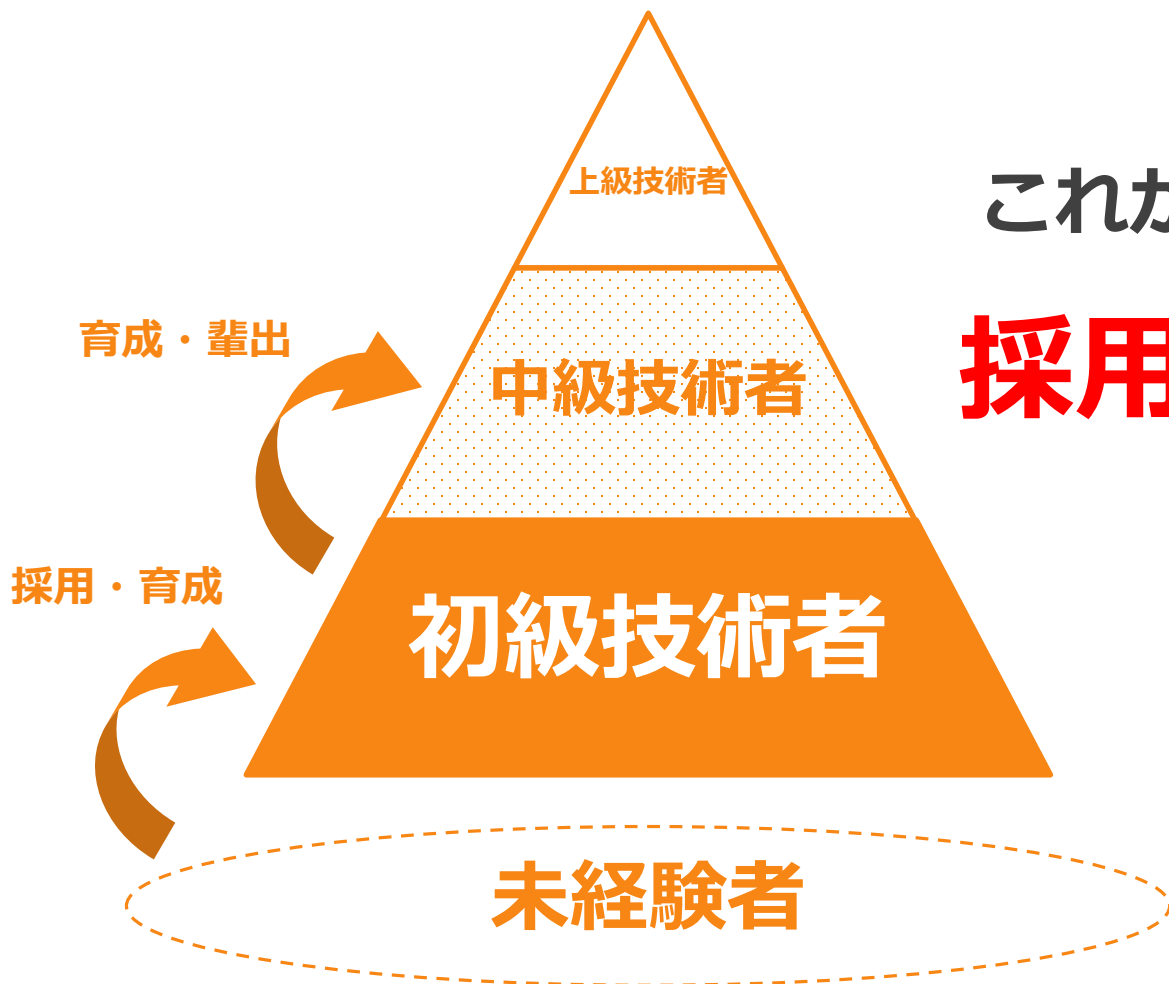
	企業名	人数
	夢真ビーネックスグループ	5,500
1	夢真ホールディングス	5,500
2	テクノプロ ホールディングス	2,556
3	アウトソーシング (国内技術系)	2,500
4	コプロ ホールディングス	2,000

IT系人数別企業規模

	企業名	人数
1	テクノプロ・ホールディングス (国内)	9,800
	夢真ビーネックスグループ	5,000
2	アウトソーシング (国内技術系)	3,600
3	ビーネックスグループ (技術系領域)	2,600
4	夢真ホールディングス	2,400



■ 不足する技術者を育成して輩出するビジネスモデル



これからの成長には…

採用力と育成力
が重要！



- 両社とも積極的に過去M&Aを実施
- 両社ノウハウの共有により今後も積極的にM&Aを検討する方針

ビーネックスグループ

国内IT系及び海外派遣会社を中心にM&A

- フェージョンアイ
- フリーダム
- Mtrec
- Gap Personnel
- Quattro
- アクシスクリエイト
- アロートラストシステム

夢真ホールディングス

国内IT系及び機電系の技術力がある会社を中心にM&A

- クルンテープ
- 三立機械設計
- ネプラス
- インフォメーションポート
- ガレネット
- アローインフォメーション

※ 過去数年の両社のM&A実績

財務基盤の安定 + ソーシング力・PMIノウハウの共有

夢真ビーネックスグループ

技術者派遣業界の
No.1を目指して

連結決算概要

連結決算概要

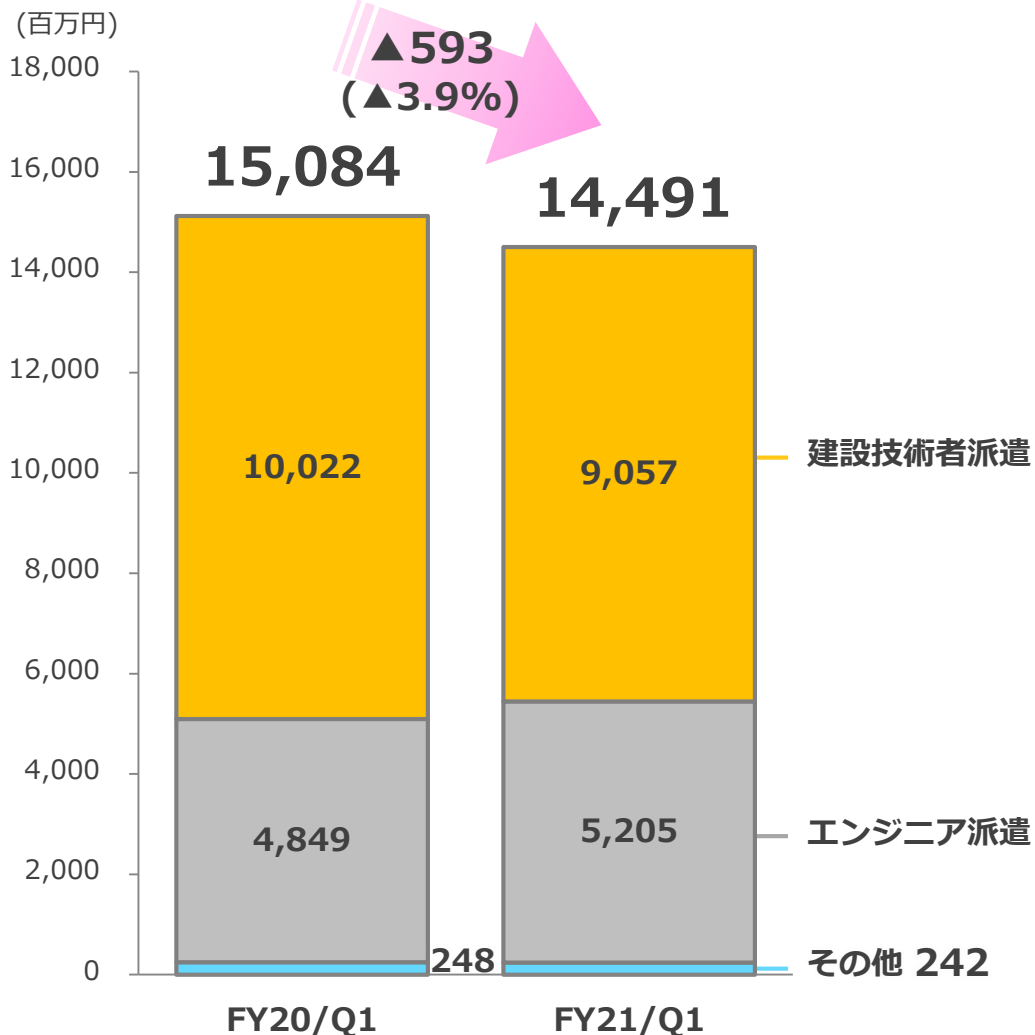


P/Lの状況

連結P/L (1) 売上収益



■ 計画通り順調に推移



[主な増減要因]

建設技術者派遣 及び付随事業	▲964百万 (▲9.6%)
■ 在籍人数の減少による減収	
エンジニア派遣 及び付随事業	+356百万 (+7.3%)
■ 派遣単価の上昇による増収	
その他	▲6百万 (▲2.6%)
■ 不採算事業の撤退・縮小	

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。
 なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

連結P/L (2) 販売費及び一般管理費



グループ

■ 大きな変化なく、適切にコントロール

(百万円)

	FY20/Q1	FY21/Q1	増減額	摘要
売上原価	10,806	10,455	▲351	在籍人数の減少
売上原価率	71.6%	72.2%	▲0.6pt.	
売上総利益	4,277	4,035	▲242	
売上総利益率	28.4%	27.8%	▲0.6pt.	
販売費及び一般管理費	2,719	2,663	▲56	
役員報酬	55	58	+3	
人件費	1,278	1,306	+27	
広告宣伝費	51	60	+9	
採用費	561	562	+0	
地代家賃	102	75	▲26	
業務委託費	159	140	▲18	
販管費率	18.0%	18.4%	+0.4pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準 (IFRS) へ連結業績の会計基準を変更いたしました。

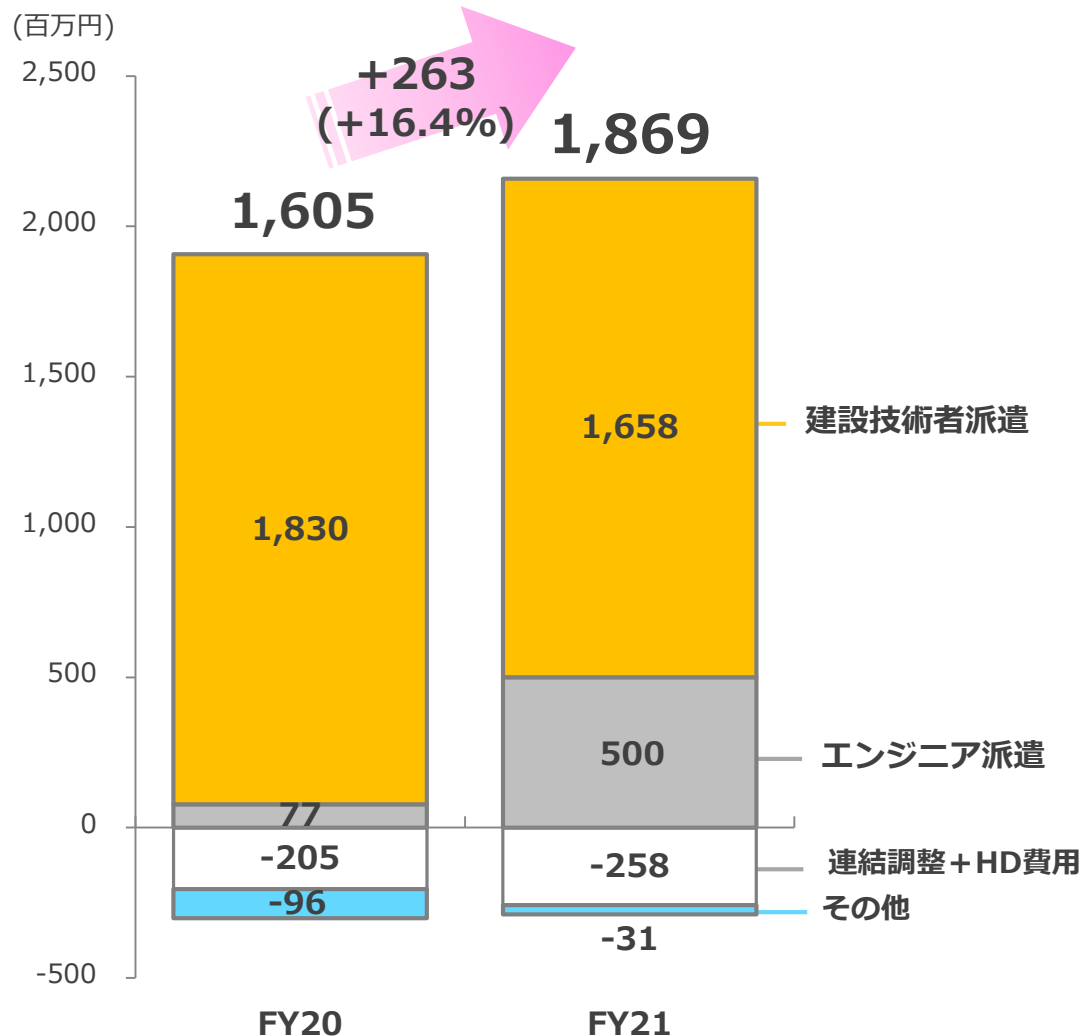
なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準 (IFRS) に準拠した数値となっております。

連結P/L (3) 営業利益



グループ

■ 派遣単価の上昇に加え、販管費のコントロールにより増益



[主な増減要因]

建設技術者派遣
及び付随事業 ▲171百万
(▲9.4%)

■ 在籍人数の減少による減益

エンジニア派遣
及び付随事業 +423百万
(+547.8%)

■ 派遣単価の上昇による増益

その他 +64百万

■ 人材紹介事業の縮小・撤退により
赤字幅縮小

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。
なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

B/Sの状況

連結B/S (1) 資産の部



グループ

(百万円)

	2020年9月末	2020年12月末	増減額	摘要
資産	36,399	33,272	▲3,126	
流動資産	24,774	21,810	▲2,964	
現金及び現金同等物	15,426	12,330	▲3,095	未払法人税・消費税の支払
営業債権及びその他の債権	7,528	7,629	+101	
棚卸資産	62	65	+3	
その他の金融資産	146	145	▲1	
その他の流動資産	1,610	1,639	+28	
非流動資産	11,624	11,461	▲162	
有形固定資産	2,993	2,822	▲171	
のれん	3,428	3,428	±0	
無形資産	1,122	1,157	+34	
投資不動産	224	223	▲1	
その他の金融資産	1,790	1,769	▲20	
繰延税金資産	2,028	2,028	±0	
その他の非流動資産	35	30	▲4	

連結B/S (2) 負債・純資産の部



グループ

	2020年9月末	2020年12月末	増減額	摘要
負債+資本	36,399	33,272	▲3,126	
負債	24,837	21,923	▲2,914	
流動負債	17,013	12,855	▲4,157	
社債及び借入金	2,674	3,794	+1,119	
営業債務及びその他の債務	566	559	▲7	
その他の金融負債	1,653	1,230	▲423	
未払法人所得税等	2,390	584	▲1,806	
引当金	23	—	▲23	
その他の流動負債	9,703	6,687	▲3,016	未払消費税の支払
非流動負債	7,824	9,068	+1,243	
社債及び借入金	6,050	7,432	+1,381	
その他の金融負債	1,017	880	▲137	
退職給付に係る負債	352	355	+3	
引当金	182	170	▲11	
繰延税金負債	216	216	±0	
その他の非流動負債	4	12	+8	
資本	11,561	11,348	▲212	
資本金	828	828	±0	
資本剰余金	10,803	10,803	±0	
利益剰余金	2,458	2,251	▲207	FY21/Q1純利益-FY20期末配当
自己株式	▲2,437	▲2,437	▲0	
その他の資本の構成要素	36	37	+1	
親会社の所有者に帰属する持分合計	11,689	11,483	▲206	
非支配持分	▲128	▲135	▲6	

(百万円)

株主還元

株主還元



1. 中間配当金

15.00円（期初予想） → 0.00円（1月29日修正値）
経営統合により統合先企業の期末配当に併合

2. 経営統合後の配当

統合後の配当方針は未定も高配当を検討

【参考】1株当たり配当額

	2020年12月 (中間配当)	2021年6月 (期末配当)	通期配当合計
ビーネックスグループ	17.00円	27.00円 (予想)	44.00円 (予想)

合併比率 (0.63) を乗じて換算すると

夢真ホールディングス配当相当額	27.72円 (参考)
-----------------	-------------

ご参考

建設技術者派遣事業 及び付随事業

セグメントP/Lサマリー



建設技術者派遣
及び付随事業

(百万円)

	FY20/Q1 (IFRS)	FY21/Q1 (IFRS)	増減	増減率
売上収益	10,022	9,057	▲964	▲9.6%
売上総利益	3,044	2,558	▲485	▲16.0%
販売費及び 一般管理費	1,214	1,267	+53	+4.4%
セグメント利益	1,830	1,658	▲171	▲9.4%

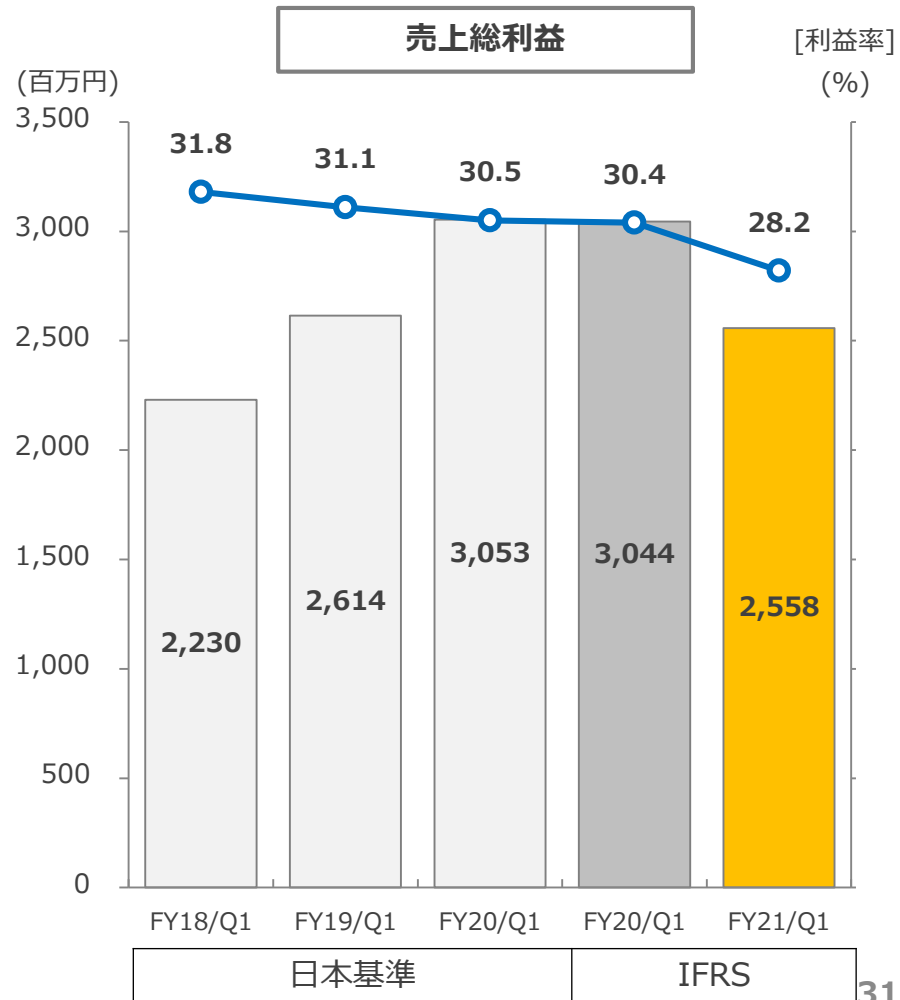
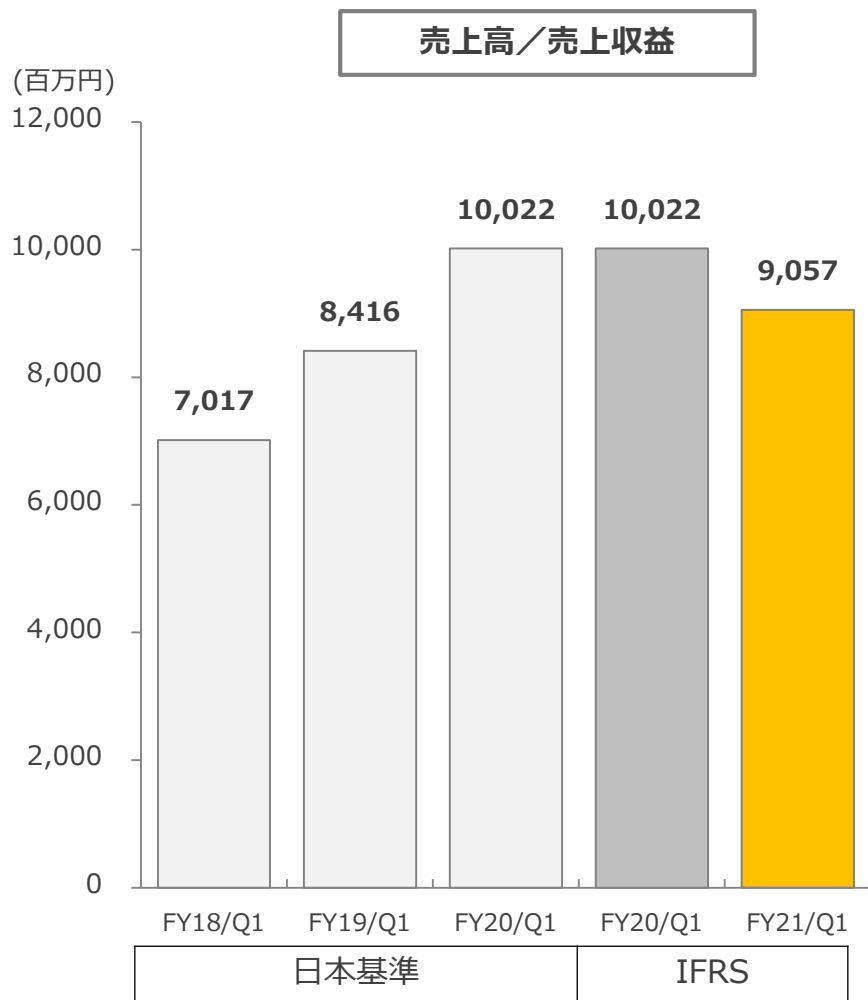
※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。
なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

売上収益・売上総利益



建設技術者派遣
及び付随事業

- 売上収益 ⇒ 稼働人数減少により前年同期比 ▲9.6%
- 売上総利益 ⇒ 稼働率低下により前年同期比 ▲16.0%

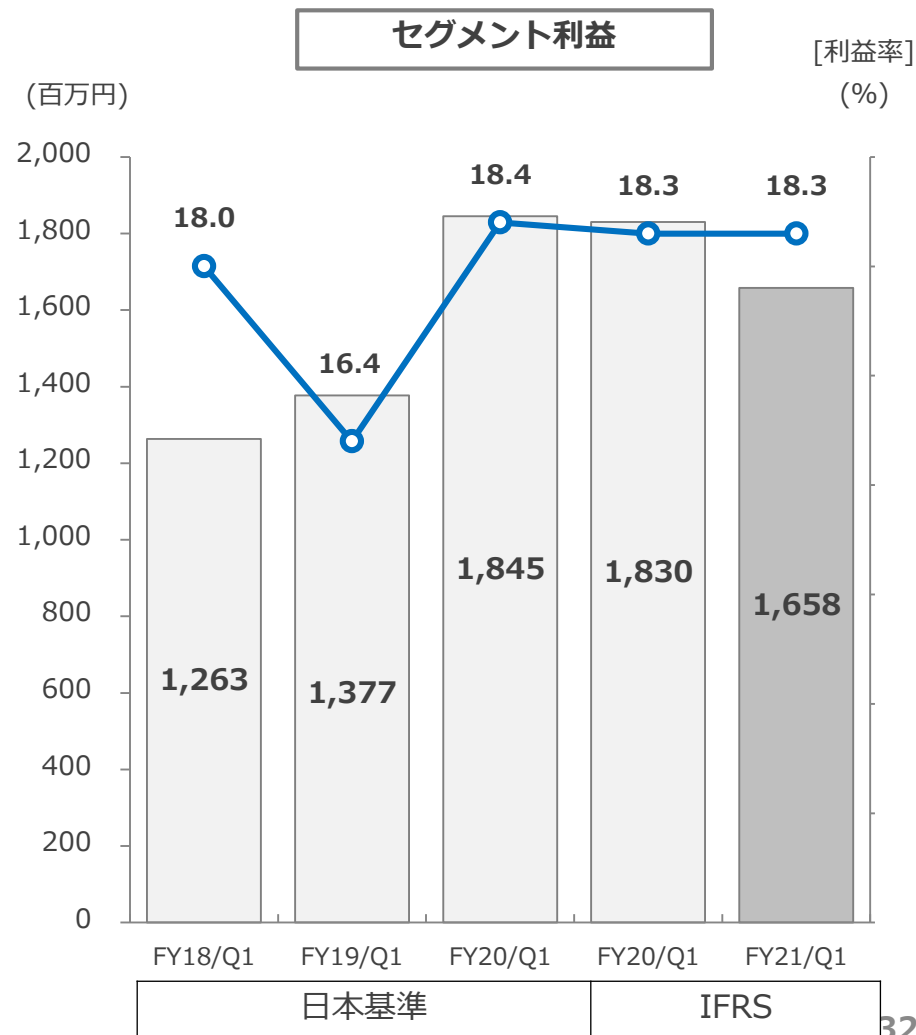
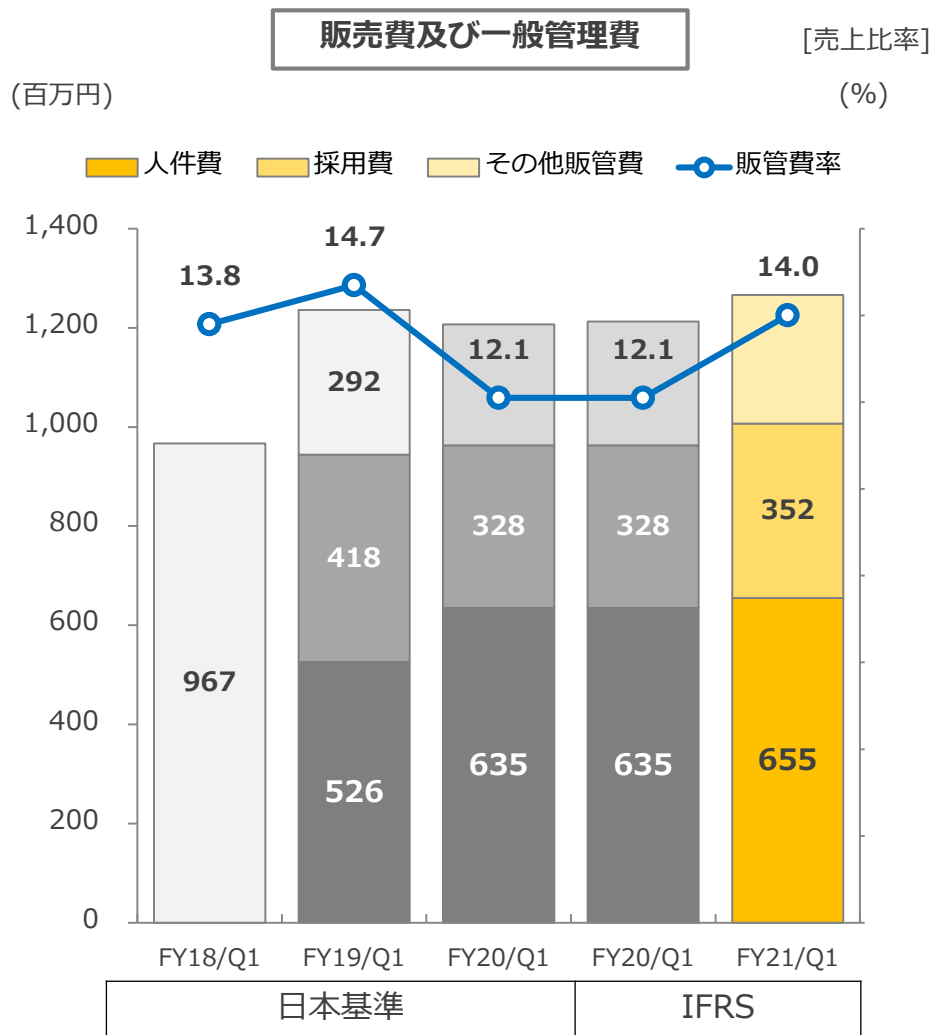


販管費・セグメント利益



建設技術者派遣
及び付随事業

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 前年同期と同程度で推移
- セグメント利益 ⇒ 売上減により、前年同期比 ▲9.4%



技術者数 (1) 採用実績



建設技術者派遣
及び付随事業

- 需要回復傾向につき採用活動再開
- 採用実績 未経験者：478人 経験者：107人

(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY20 採用実績	635			584			1,219
FY21 採用実績	585						
増減	▲50						

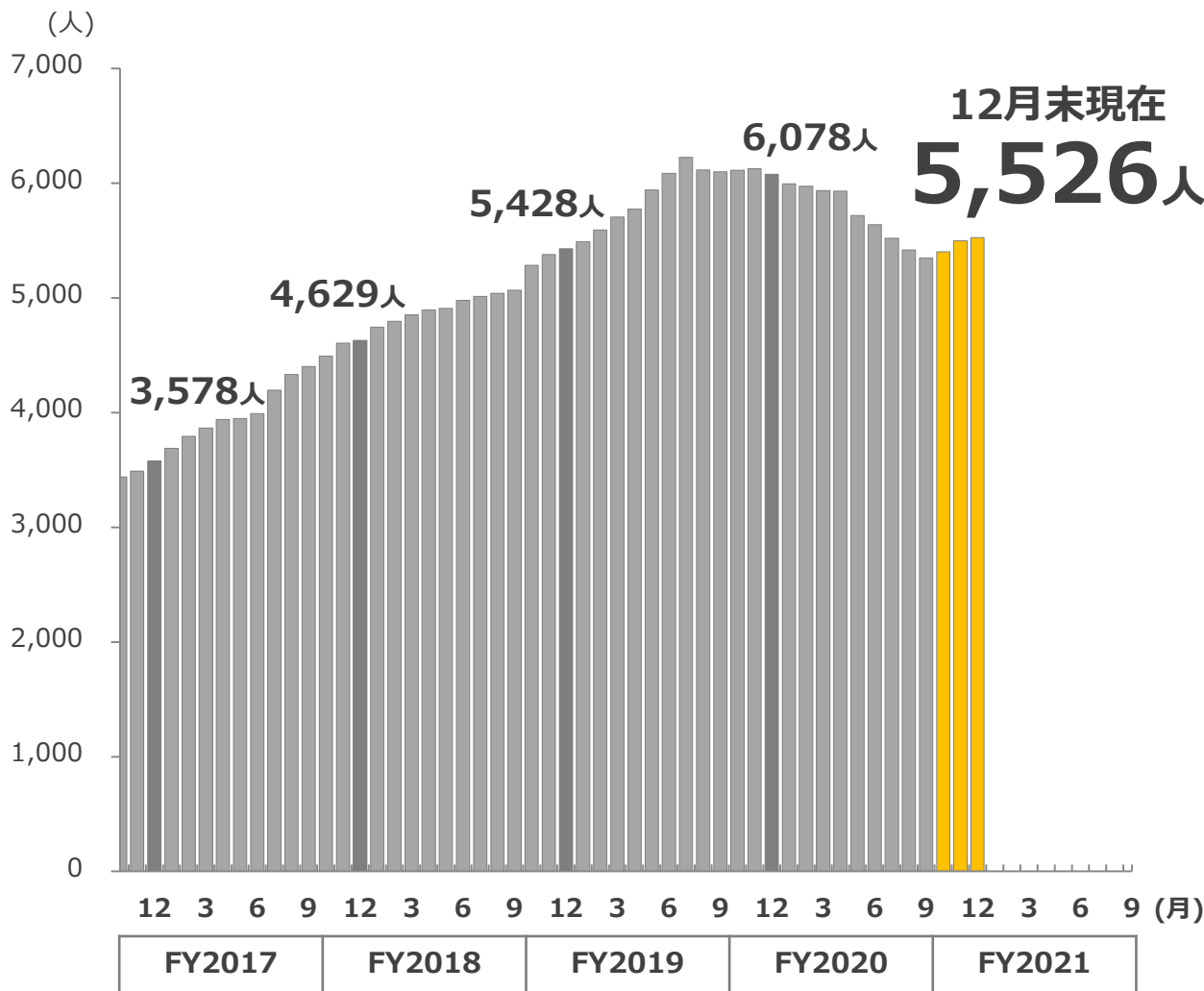
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY20 採用実績	295			291			586	1,805
FY21 採用実績								
増減								

技術者数（2）在籍人数の推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 前年同月末比 ▲552人 前期末比 +178人
- 採用活動の再開により在籍者数増加



平均技術者数
3ヶ月平均（10～12月）

年度	人数	YoY
FY17/Q1	3,503人	
FY18/Q1	4,575人	+30.6%
FY19/Q1	5,363人	+17.2%
FY20/Q1	6,105人	+13.8%
FY21/Q1	5,475人	▲10.3%

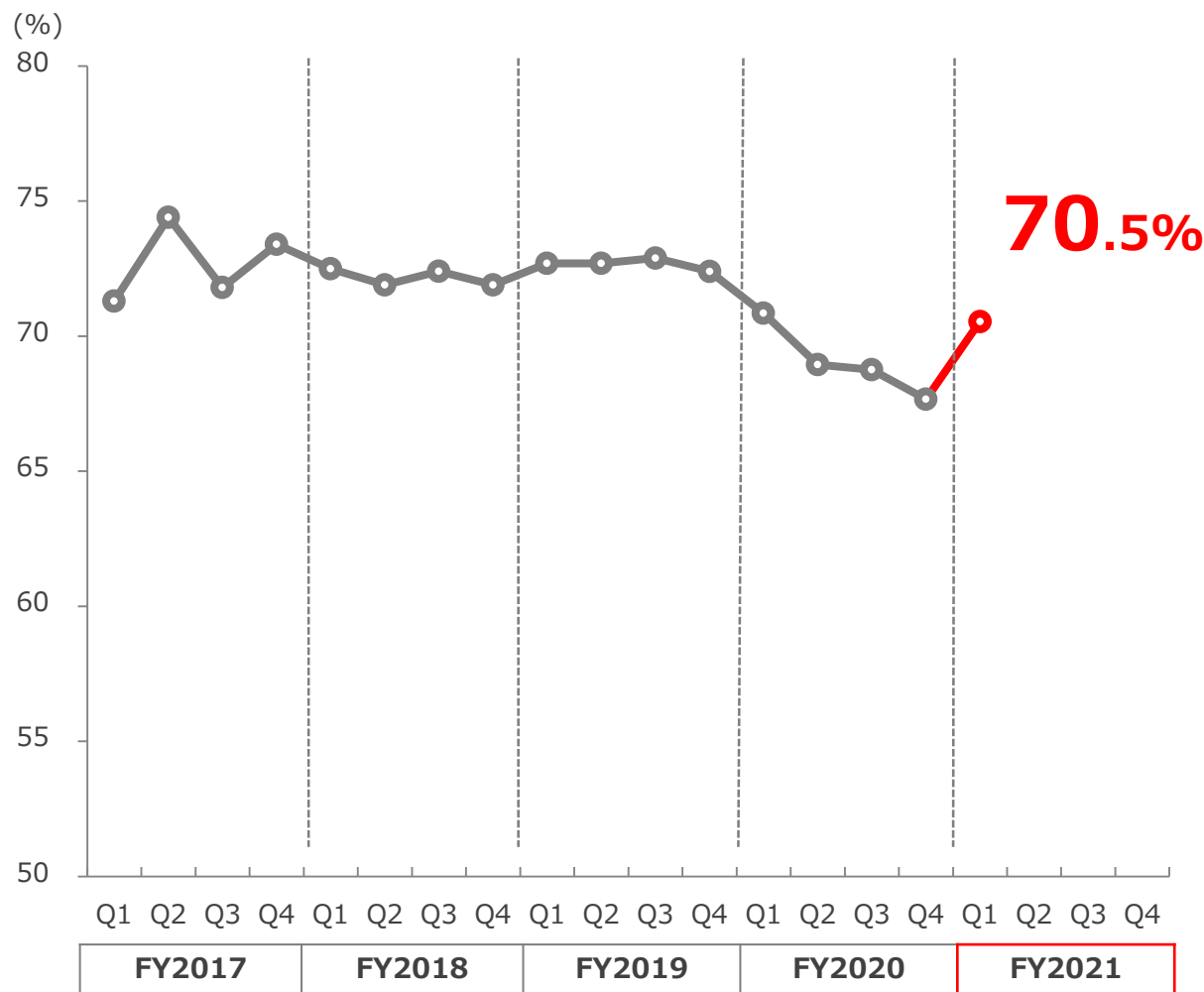
※ 各月末技術者数

技術者数 (3) 定着率の推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 採用活動の再開+ES（エンジニアサクセスチーム）本格始動により退職人数の大幅減少



平均定着率 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY17/Q1	71.3%	YoY
FY18/Q1	72.5%	+1.2pt.
FY19/Q1	72.7%	+0.2pt.
FY20/Q1	70.9%	▲1.8pt.
FY21/Q1	70.5%	▲0.3%

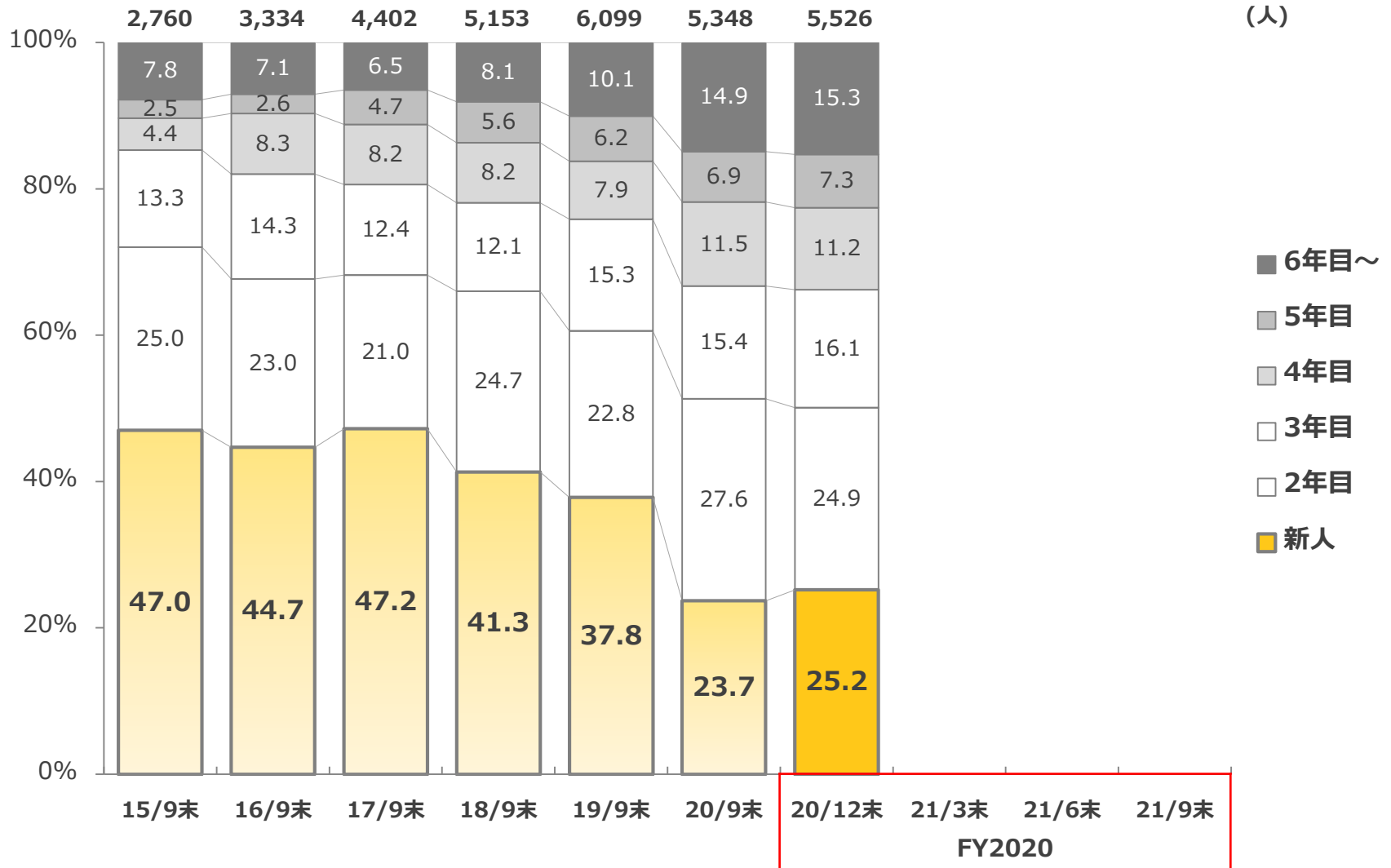
※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数（４）在籍年数別の割合



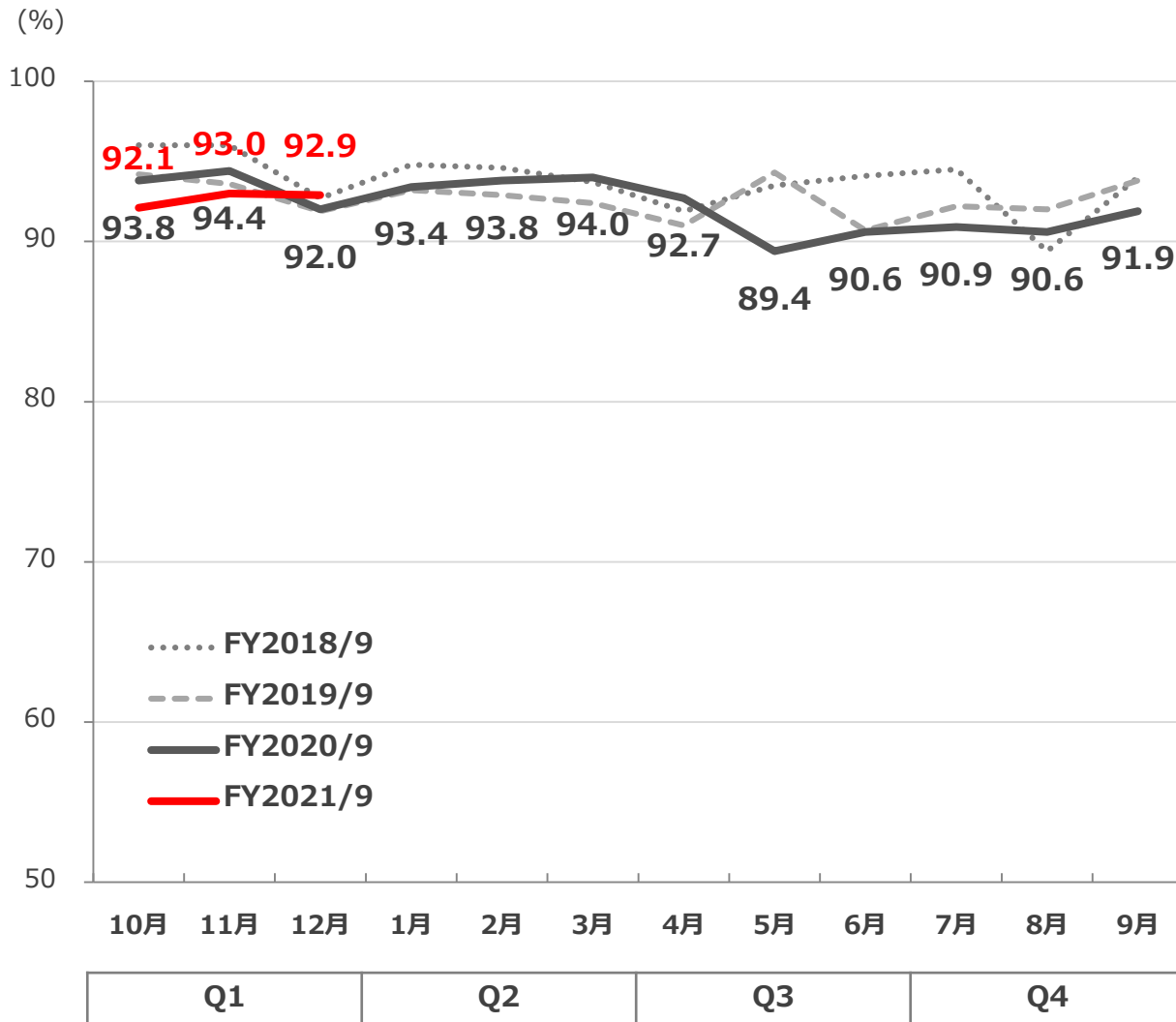
建設技術者派遣
及び付随事業

- 採用再開により新人比率が微増
- 2年目以降の技術者の増加によりバランスのとれた割合を構築





■ 2020年4月緊急事態宣言前の水準に向けて回復傾向



平均稼働率 3ヶ月平均 (10～12月)		
FY18/Q1	94.9%	YoY
FY19/Q1	93.2%	▲1.7pt.
FY20/Q1	93.4%	+0.2pt.
FY21/Q1	92.7%	▲0.7pt.

FY18/Q1	94.9%	YoY
FY19/Q1	93.2%	▲1.7pt.
FY20/Q1	93.4%	+0.2pt.
FY21/Q1	92.7%	▲0.7pt.

※ 2019年7月～9月の実績値を修正しています。

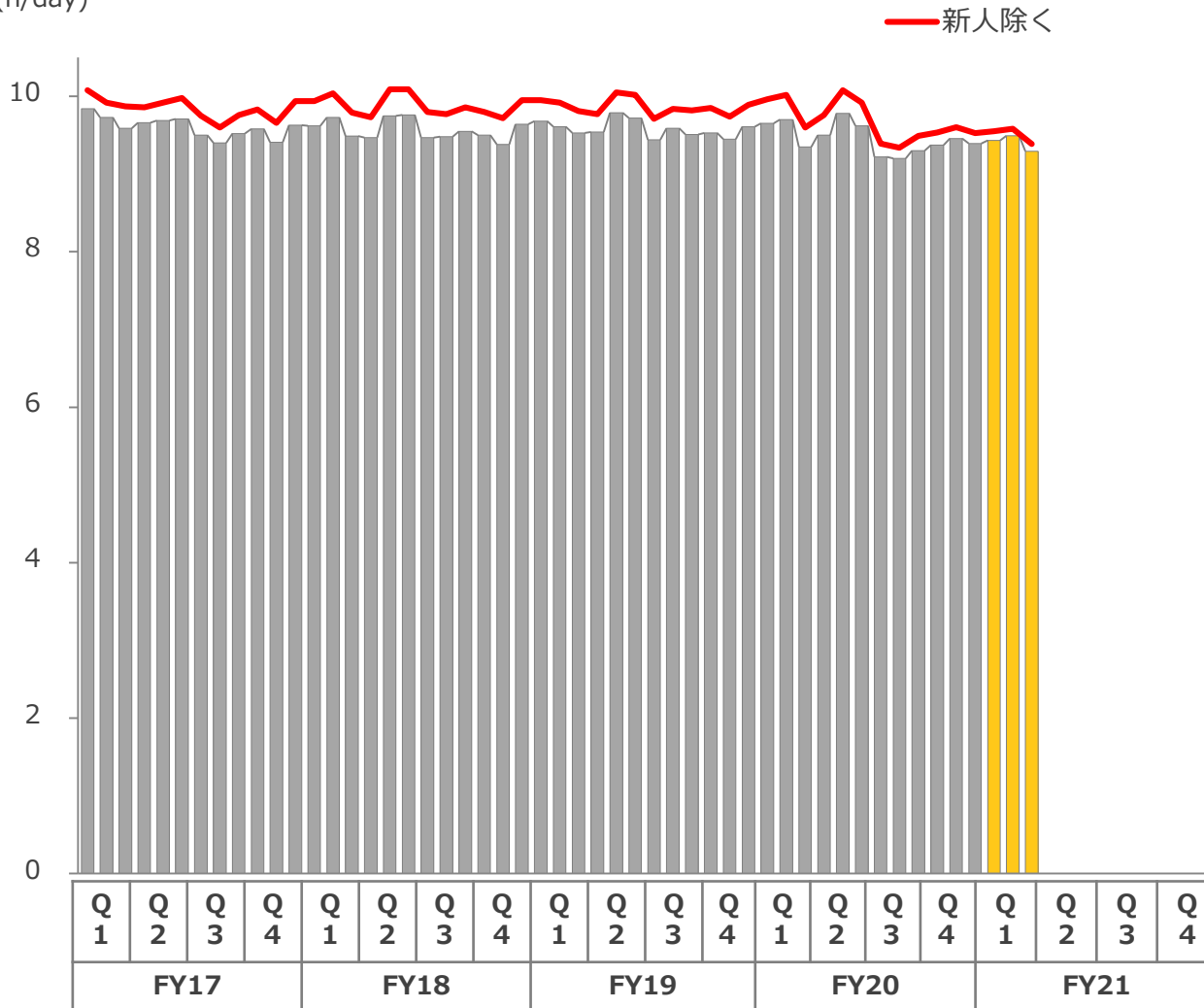
稼働時間の推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 緊急事態宣言の影響等により残業時間が短縮するも横ばいの傾向
- 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより急激な回復は見込まず

(h/day)



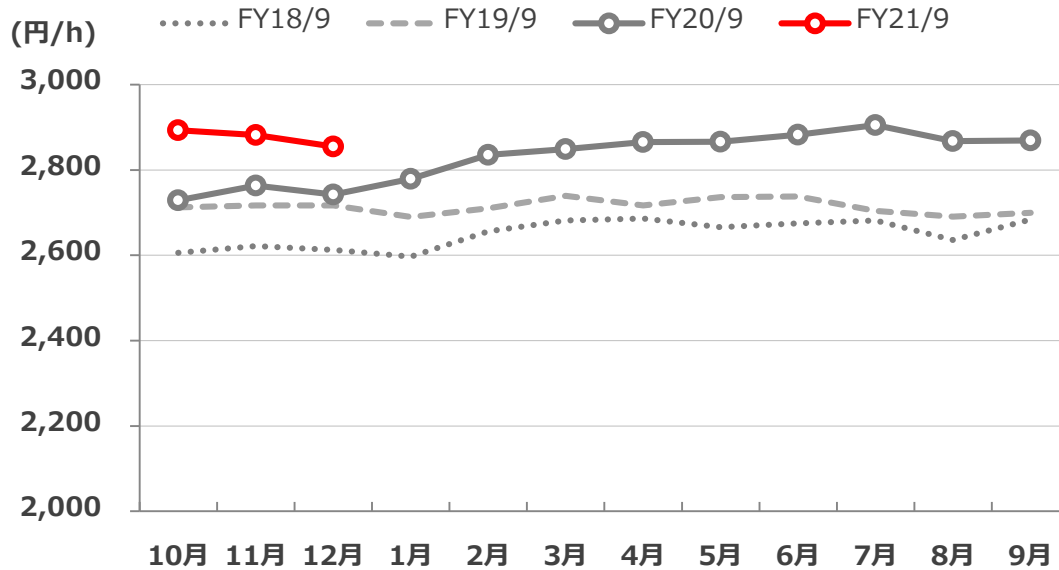
全技術者 平均稼働時間
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	平均稼働時間	YoY
FY17/Q1	9.72h	YoY
FY18/Q1	9.61h	▲1.1%
FY19/Q1	9.61h	▲0.1%
FY20/Q1	9.57h	▲0.4%
FY21/Q1	9.41h	▲1.7%

派遣単価 (1) 新人・2年目

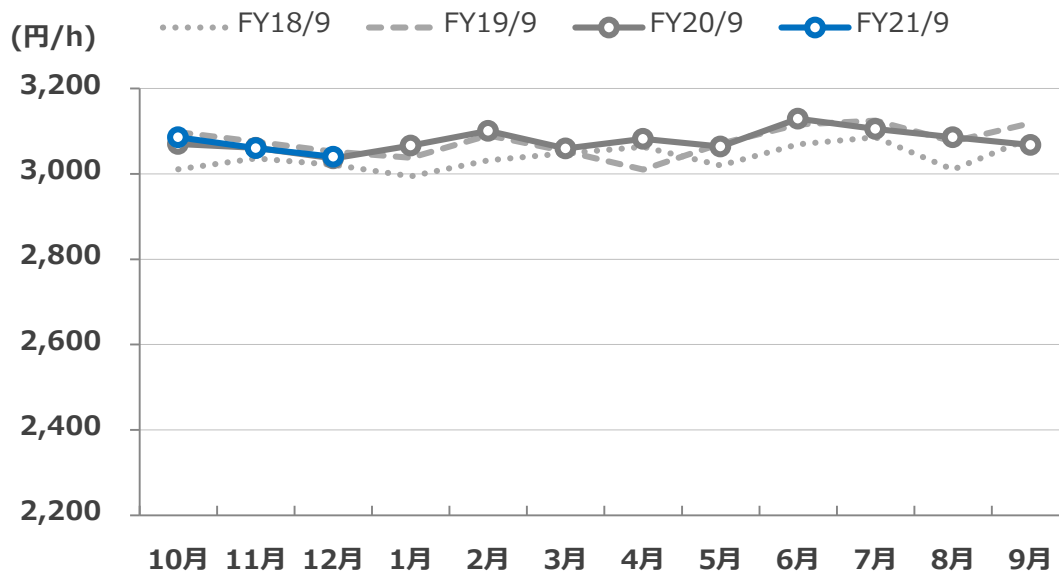


建設技術者派遣
及び付随事業



新人のみ
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	単価 (円)	YoY
FY18/Q1	2,614円	YoY
FY19/Q1	2,715円	+3.9%
FY20/Q1	2,745円	+1.1%
FY21/Q1	2,877円	+4.8%



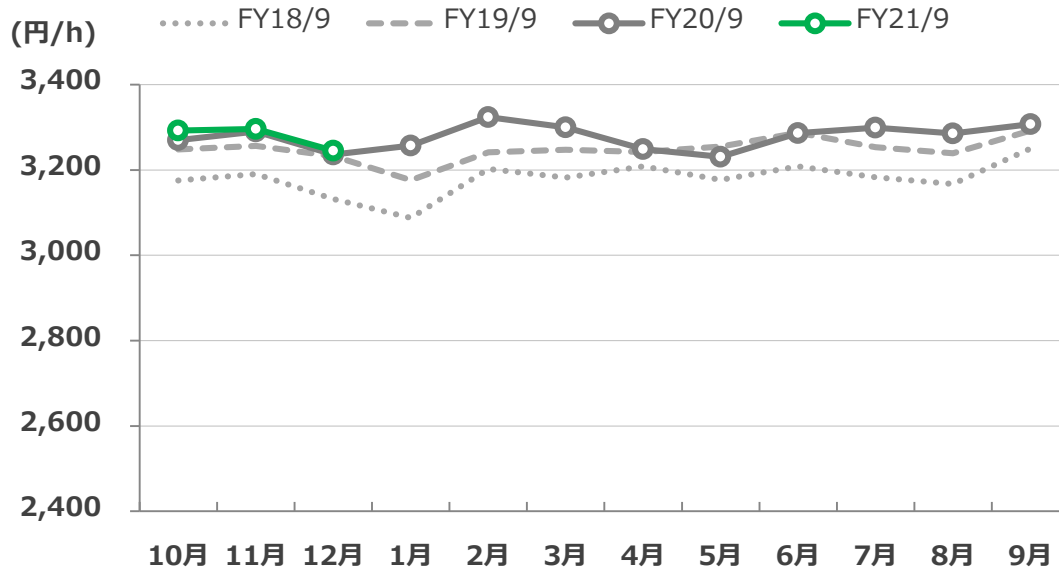
2年目のみ
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	単価 (円)	YoY
FY18/Q1	3,023円	YoY
FY19/Q1	3,075円	+1.7%
FY20/Q1	3,056円	▲0.6%
FY21/Q1	3,062円	+0.2%

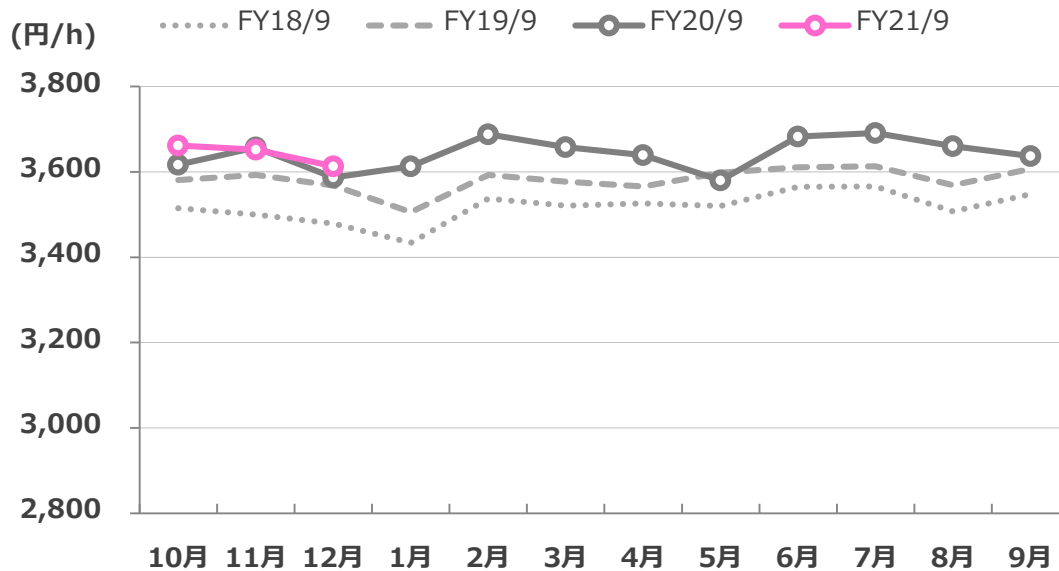
派遣単価 (2) 3年目・4年目以降



建設技術者派遣
及び付随事業



年次	単価 (円)	YoY
FY18/Q1	3,166円	YoY
FY19/Q1	3,245円	+2.5%
FY20/Q1	3,265円	+0.6%
FY21/Q1	3,278円	+0.4%



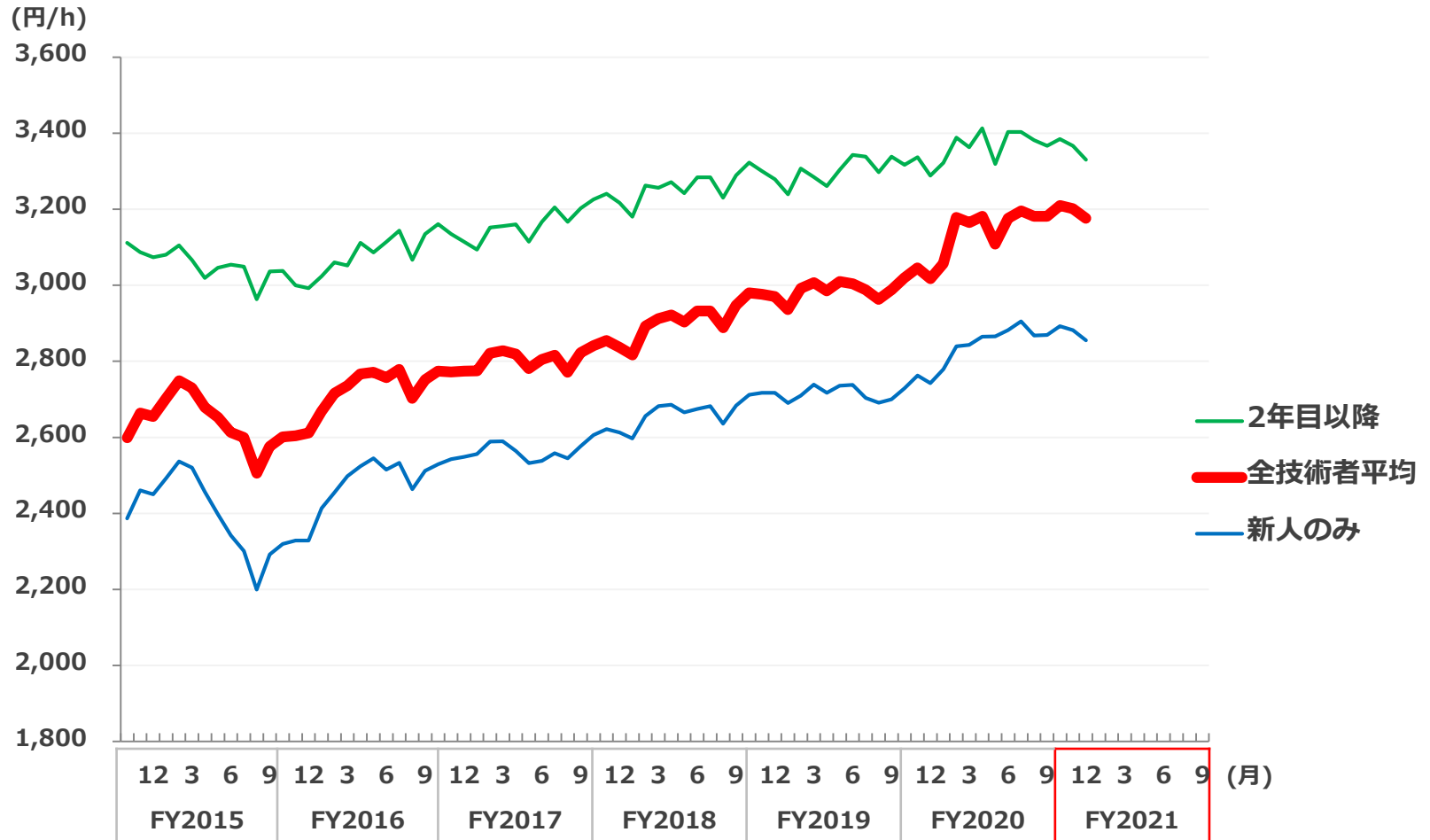
年次	単価 (円)	YoY
FY18/Q1	3,498円	YoY
FY19/Q1	3,581円	+2.4%
FY20/Q1	3,620円	+1.1%
FY21/Q1	3,642円	+0.6%

派遣単価 (3) 中期推移



建設技術者派遣
及び付随事業

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響下においても派遣単価上昇
- 旺盛な需要を背景にFY2017から5年連続上昇



全社平均 (Q1)	2,639円	2,606円	2,773円	2,844円	2,975	3,028円	3,196円
	YoY	▲1.3%	+6.4%	+2.6%	+4.6%	+1.8%	+5.5%



- 新型コロナウイルス感染症の影響により前期比でのKPI数値は概ね減少
- 同一労働同一賃金の影響により派遣単価5%超上昇

全技術者 3ヶ月平均 (10~12月)

	FY20/Q1	FY21/Q1	増減	増減率
技術者数	6,105人	5,475人	▲630人	▲10.3%
稼働率	93.4%	92.7%	▲0.7pt	—
稼働時間	9.57h	9.41h	▲0.2h	▲1.7%
派遣単価	3,028円	3,196円	168円	+5.5%

エンジニア派遣事業 及び付随事業

セグメントP/Lサマリー



エンジニア派遣
及び付随事業

(百万円)

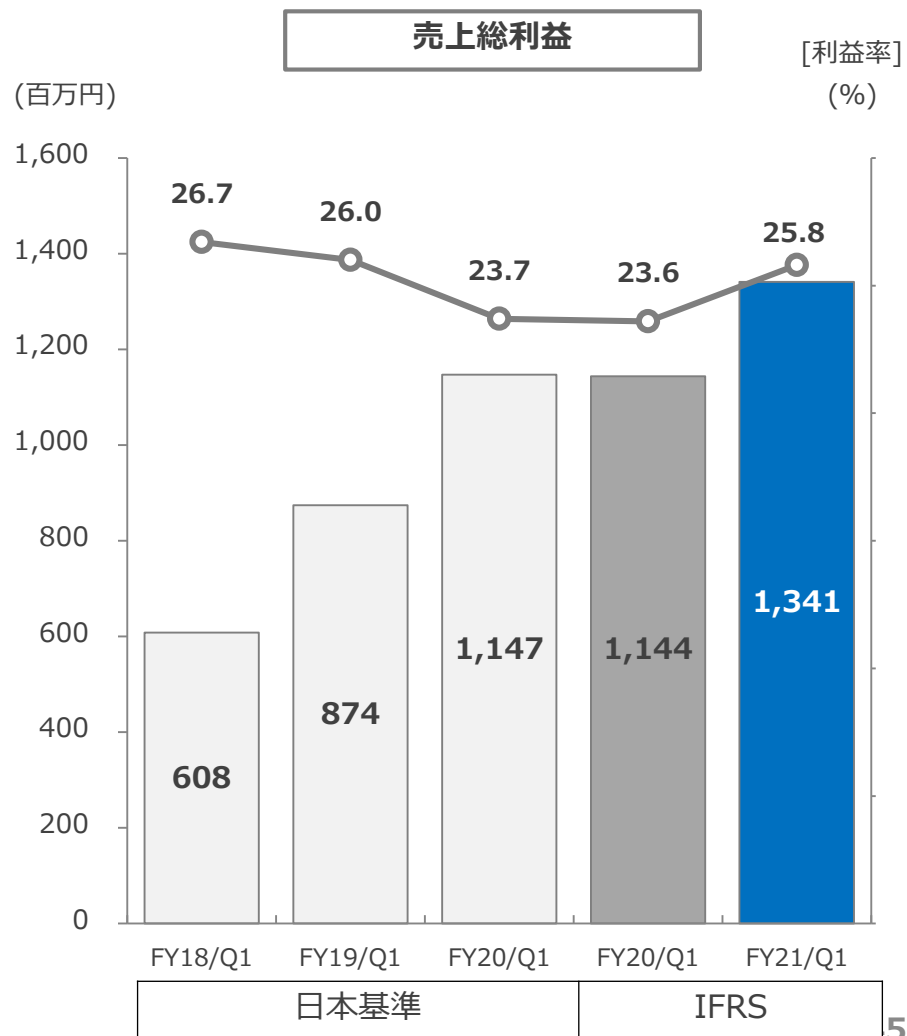
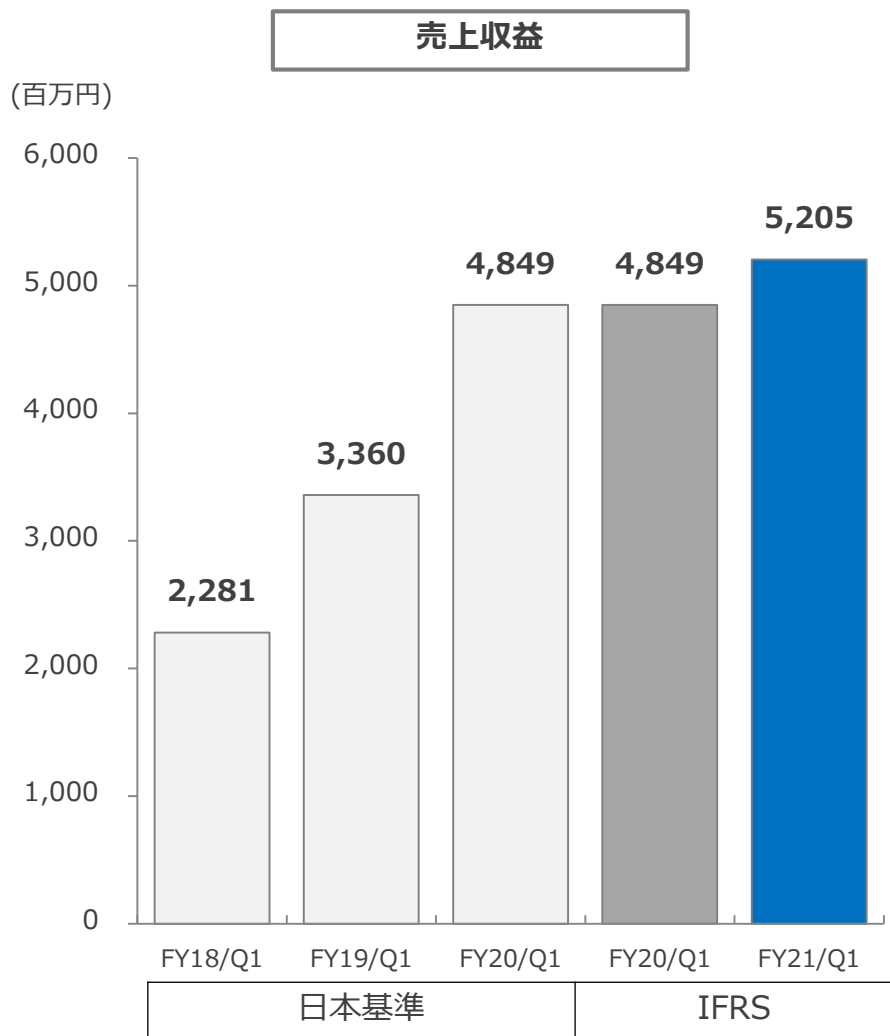
	FY20/Q1 (IFRS)	FY21/Q1 (IFRS)	増減額	増減率
売上収益	4,849	5,205	+356	+7.3%
売上総利益	1,144	1,341	+196	+17.2%
販売費及び 一般管理費	1,067	922	▲144	▲13.6%
セグメント利益	77	500	+423	+547.8%

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。
なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

売上収益・売上総利益



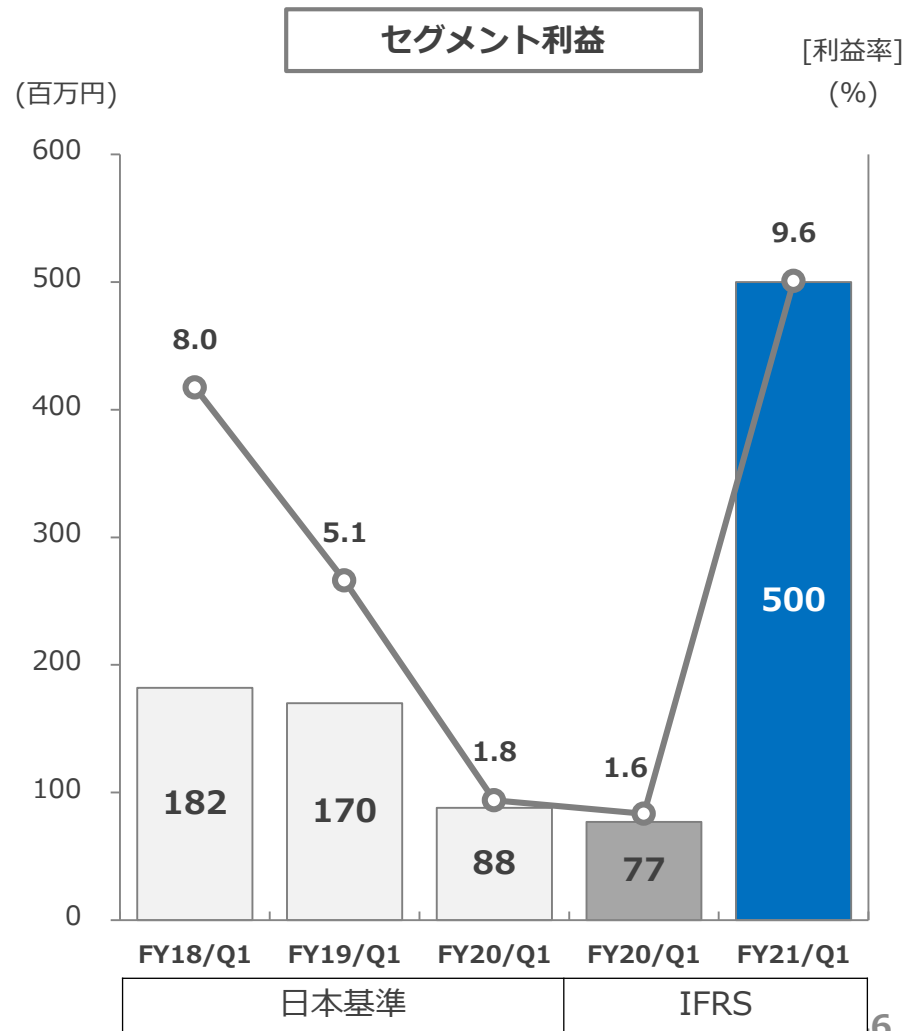
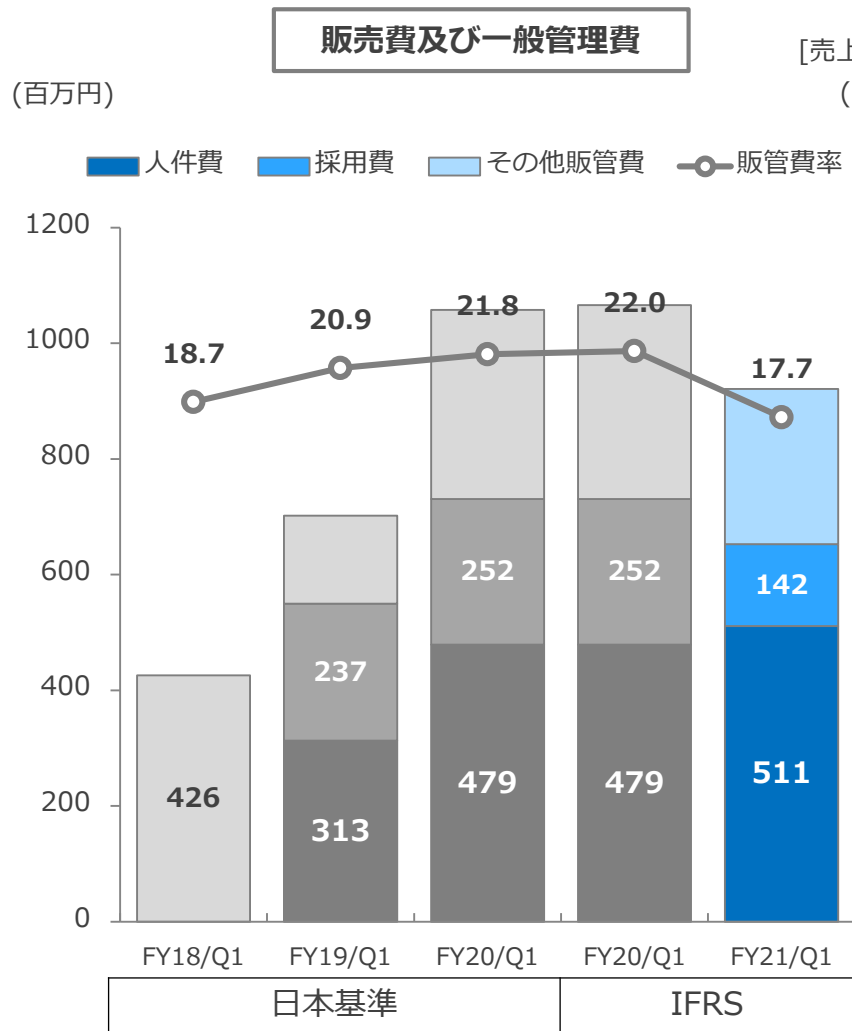
- 売上収益 ⇒ 派遣単価の上昇により前年同期比+7%
- 売上総利益 ⇒ 派遣単価の上昇により前年同期比+17%



販管費・セグメント利益



- 販売費及び一般管理費 ⇒ 採用費の減少により前年同期比 ▲13%
- セグメント利益 ⇒ 単価上昇及び販管費コントロールで近年最高の利益率
前年同期比 +547%



技術者数①採用実績



エンジニア派遣
及び付随事業

- 採用活動を再開 → FY20Q4会計期間（215人）
- 採用人材の累計内訳 IT領域：215人 機電領域：31人
- 新卒採用で100名超確定、さらに追加で採用中

(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY20 採用実績		386			371		757
FY21 採用実績		246					
前年比		▲140					

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY20 採用実績		104			215		319	1,076
FY21 採用実績								
前年比								

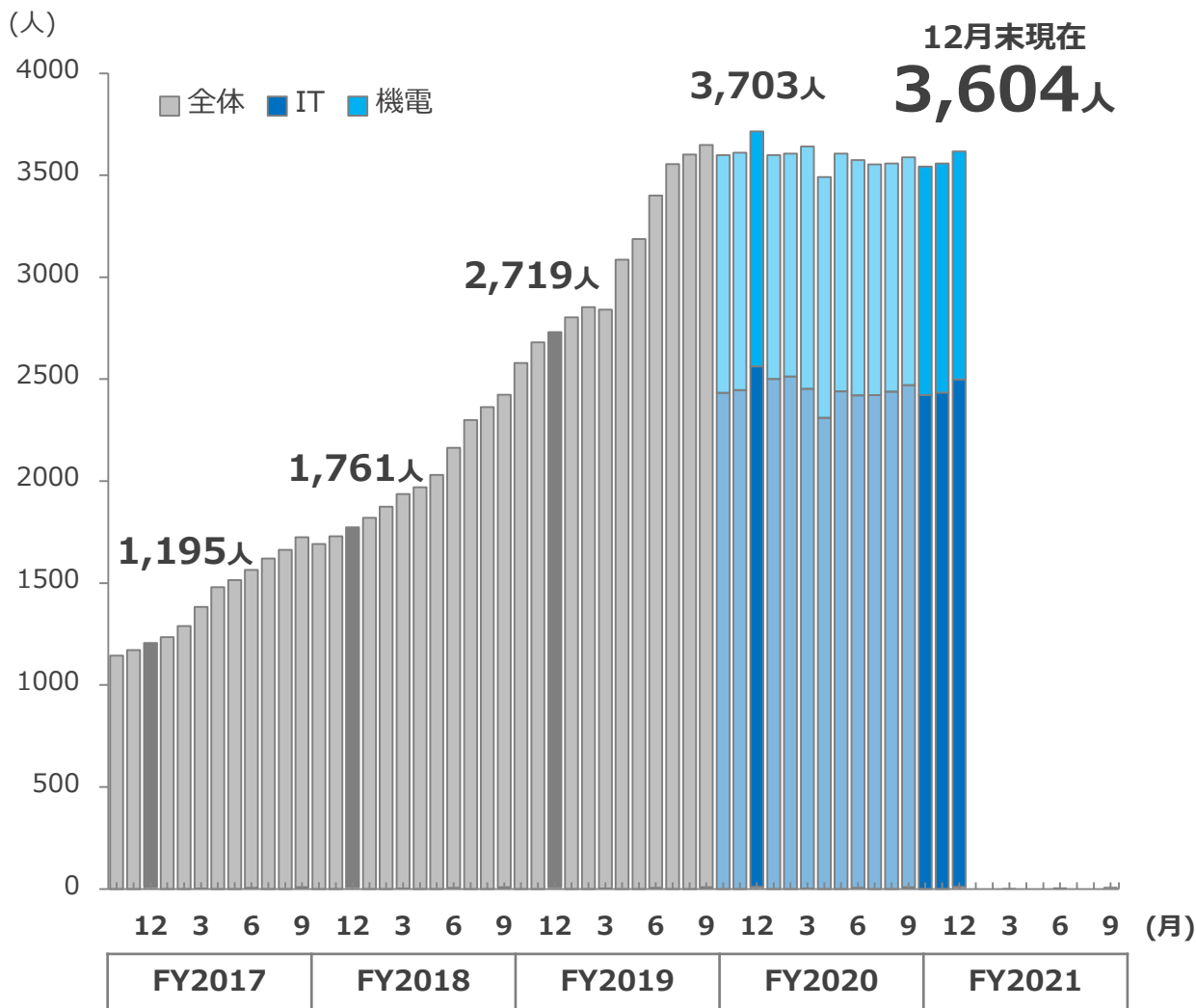
技術者数②在籍人数の推移



エンジニア派遣
及び付随事業

■ 前年同月末比 ▲99人 前期末比 +25人

■ 在籍人材の累計内訳 IT領域：2,487人 機電領域：1,117人

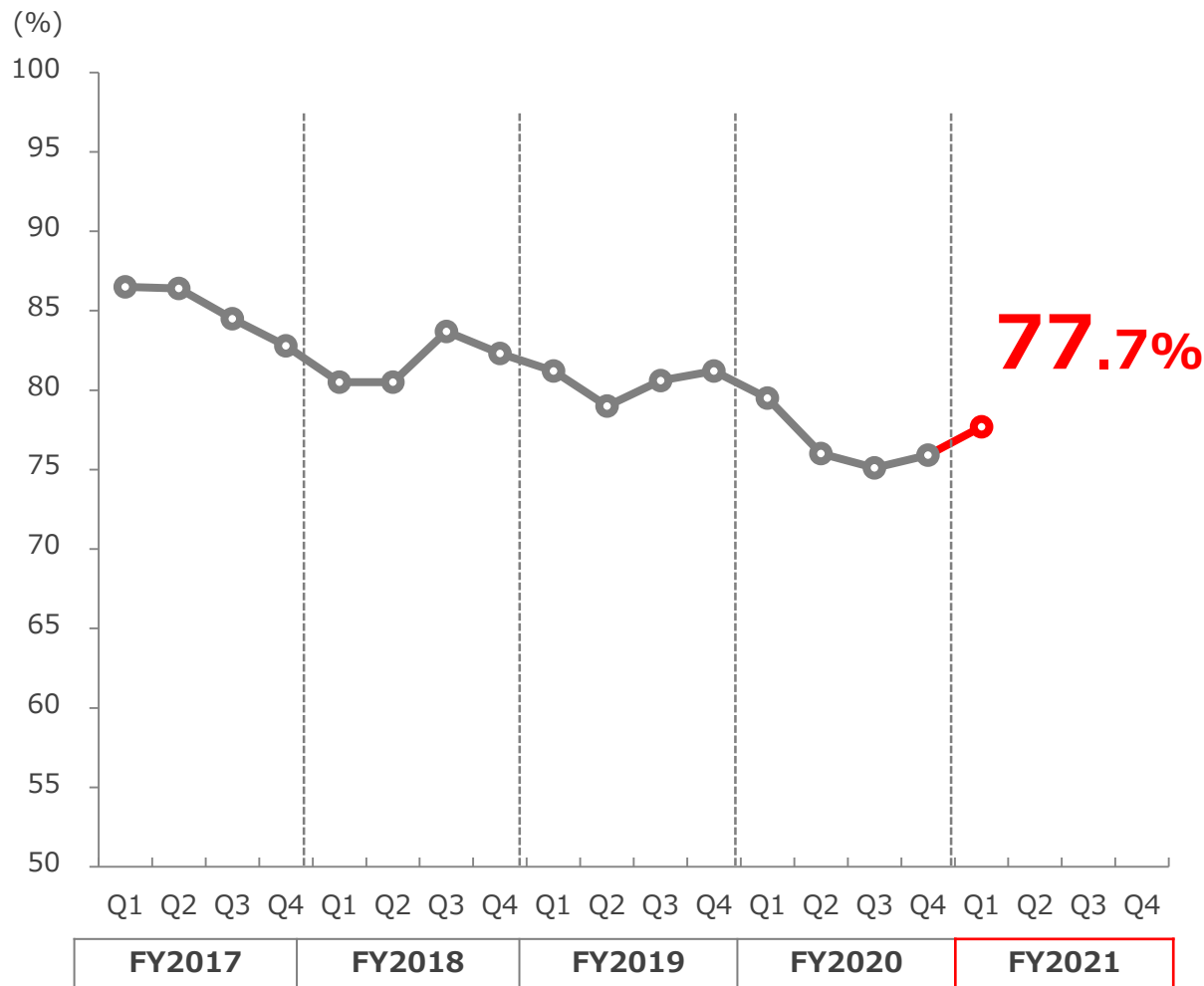


平均技術者数 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY	人数	YoY
FY17/Q1	1,171人	
FY18/Q1	1,727人	+47.6%
FY19/Q1	2,659人	+54.0%
FY20/Q1	3,637人	+36.8%
FY21/Q1	3,568人	▲1.9%

※ 各月末技術者数



■ 緩やかに回復傾向



77.7%

平均定着率
3ヶ月平均 (10~12月)

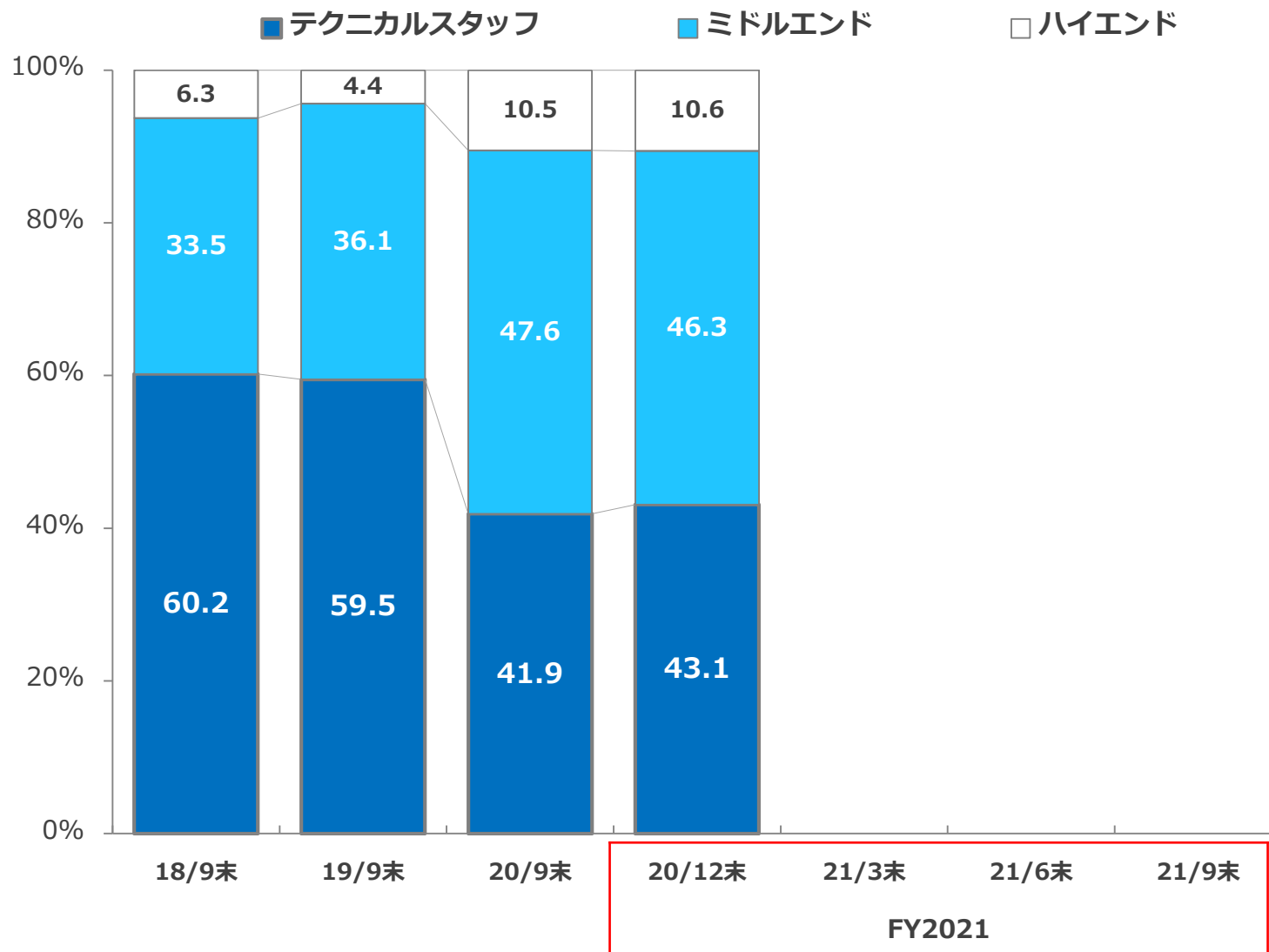
年度	定着率	YoY
FY17/Q1	86.5%	
FY18/Q1	80.5%	△6.0pt
FY19/Q1	81.2%	+0.7pt
FY20/Q1	79.5%	△1.7pt
FY21/Q1	77.7%	△1.8pt

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数③レイヤー別の割合

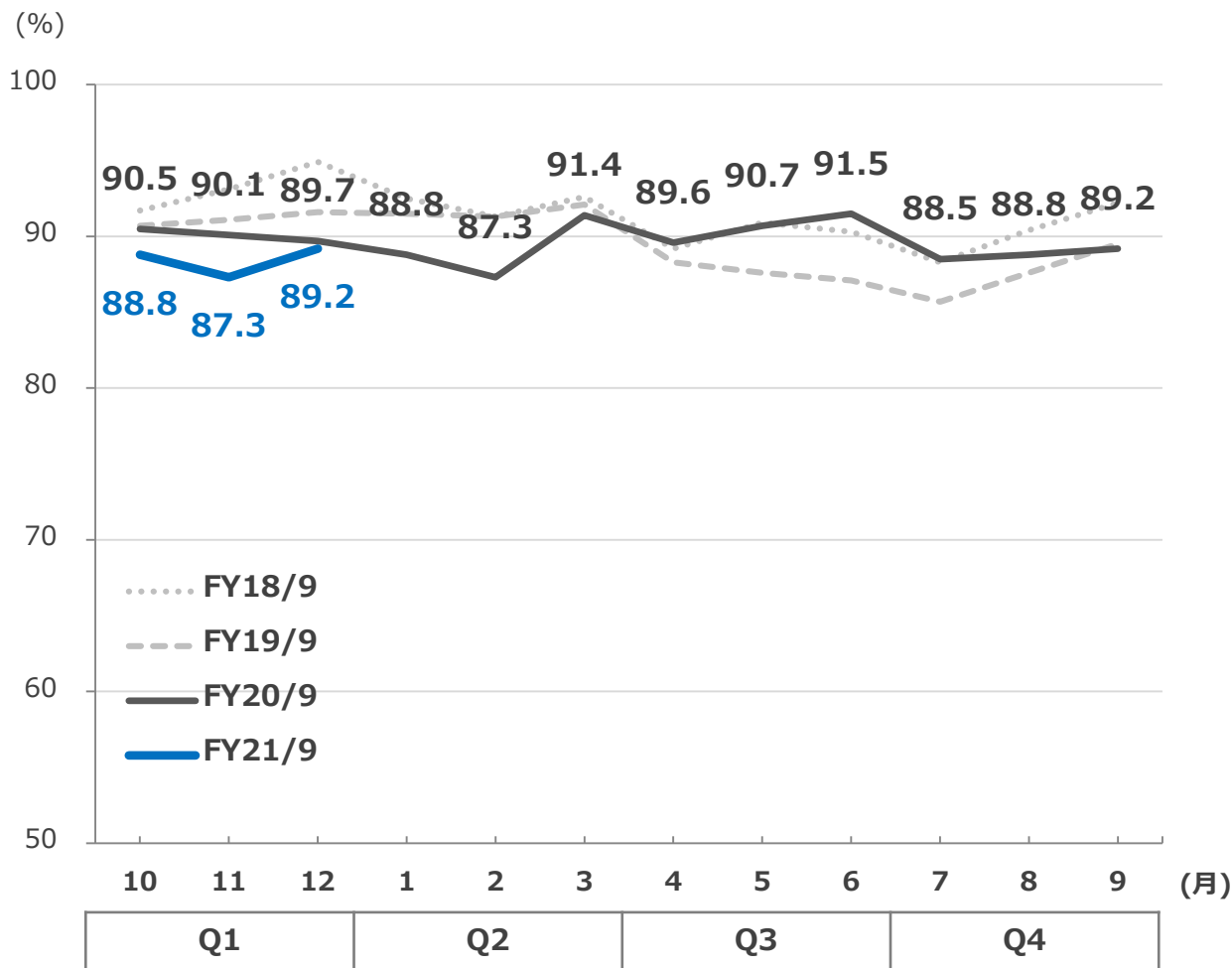


■ 採用再開によりテクニカルスタッフの比率が増加





■ 採用活動再開に伴い微減

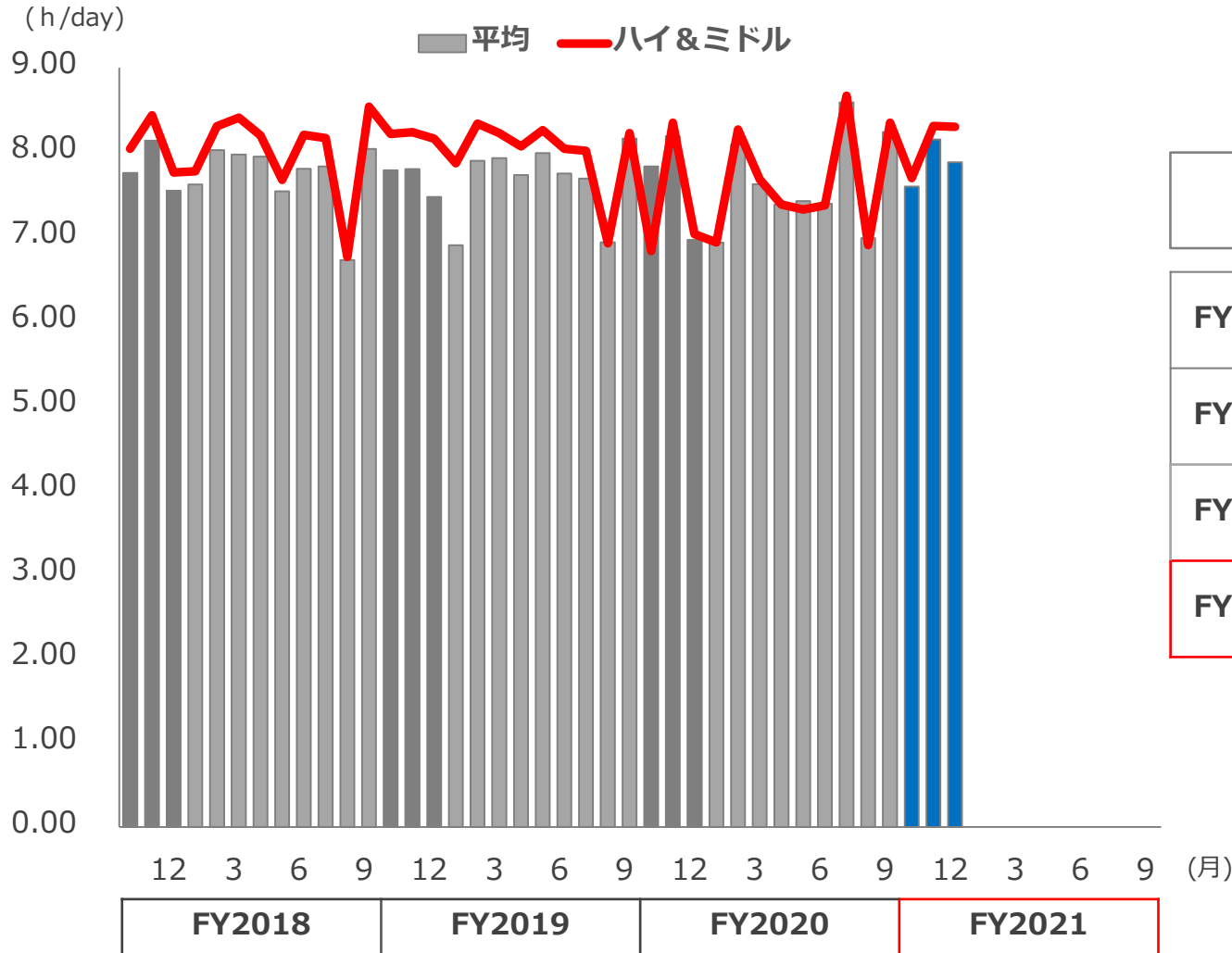


平均稼働率 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY18/Q1	93.2%	YoY
FY19/Q1	91.1%	▲2.1pt.
FY20/Q1	90.1%	▲1.0pt.
FY21/Q1	88.4%	▲1.7pt.

稼働時間の推移



■ 稼働時間の減少傾向ストップ



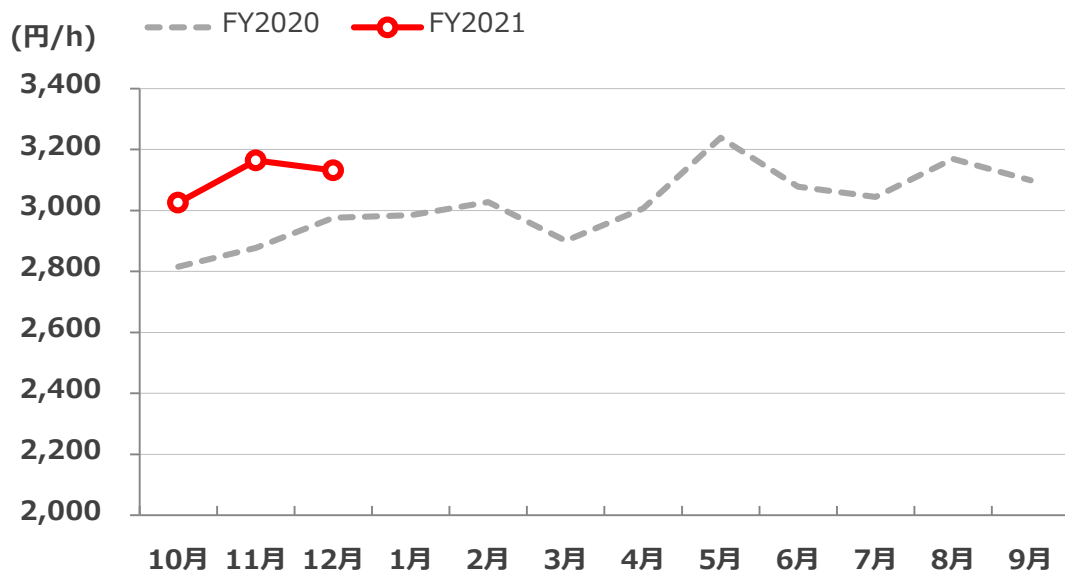
平均稼働時間 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY18/Q1	7.81h	YoY
FY19/Q1	7.68h	▲1.6%
FY20/Q1	7.66h	▲0.3%
FY21/Q1	7.88h	+2.8%

※ FY2020より集計範囲を変更しています。

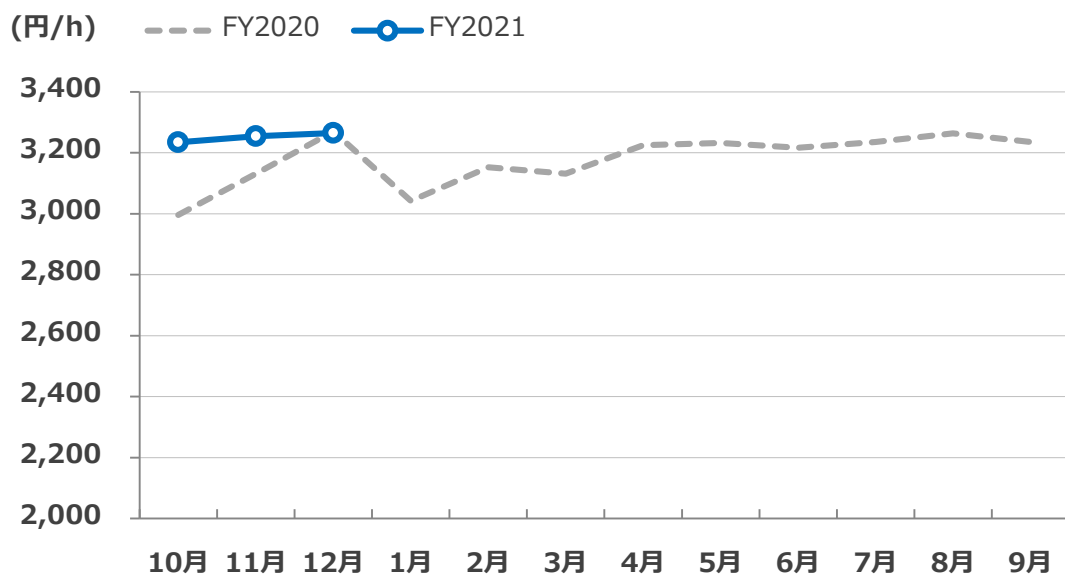
派遣単価



エンジニア派遣
及び付随事業



ITエンジニア平均 3ヶ月平均 (10~12月)			YoY
FY20/Q1	2,890円	—	
FY21/Q1	3,105円	+7.4%	

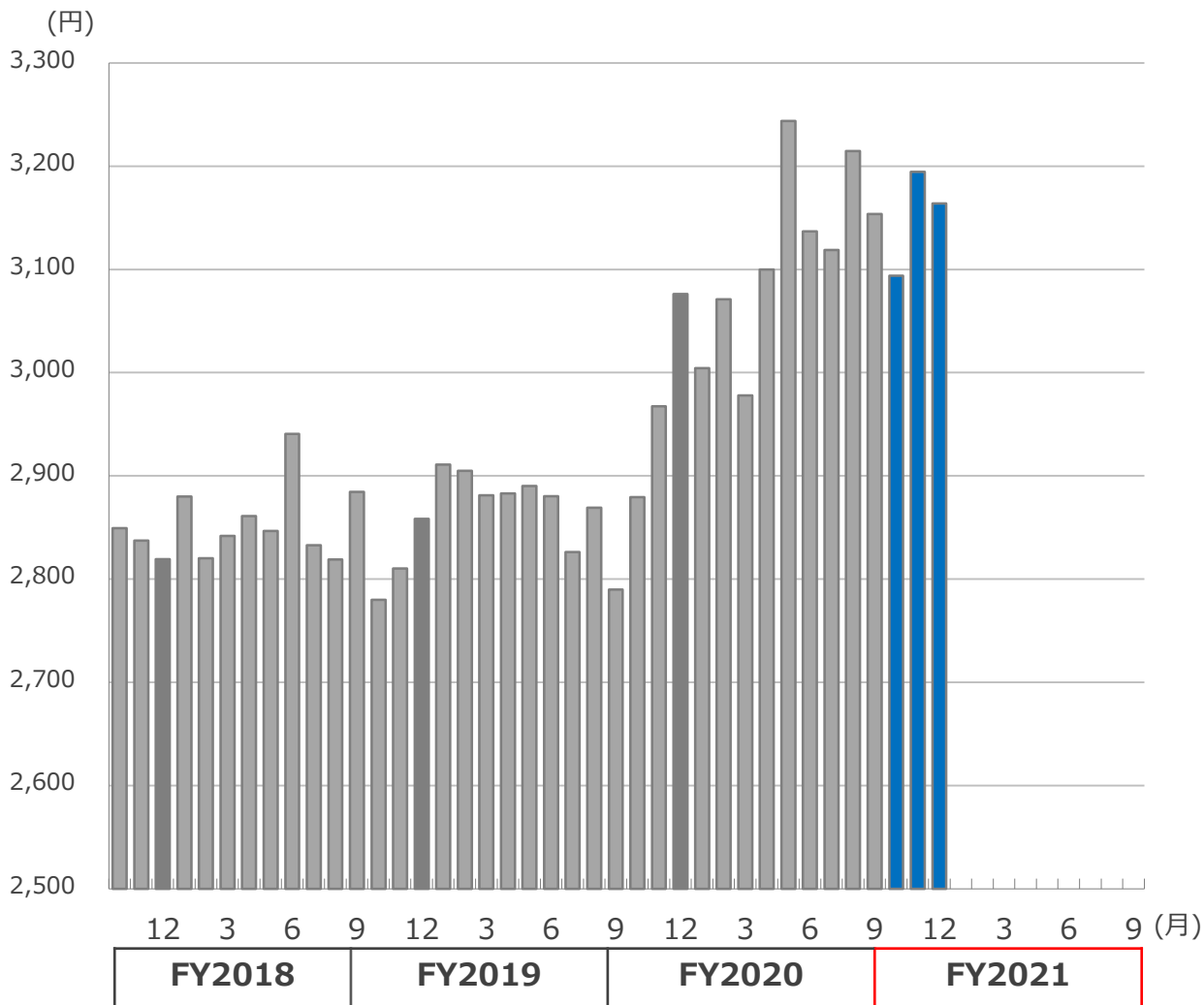


機電エンジニア平均 3ヶ月平均 (10~12月)			YoY
FY20/Q1	3,131円	—	
FY21/Q1	3,251円	+3.8%	

派遣単価の推移



- 採用再開によるテクニカルスタッフ比率増加するも
育成促進によりミドルエンド増加 ⇒ 平均単価約6%上昇



平均派遣単価
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	単価 (円)	YoY
FY18/Q1	2,835円	
FY19/Q1	2,816円	▲0.7%
FY20/Q1	2,974円	+5.6%
FY21/Q1	3,149円	+5.9%

資格保有者	FY21/Q1 実績
Salesforce エンジニア	89人
AWSエンジニア	103人

※ FY2020より集計範囲を変更しています。



- 在籍人数の純増には至らず前四半期水準から維持
- テクニカルスタッフの育成進み派遣単価上昇を継続

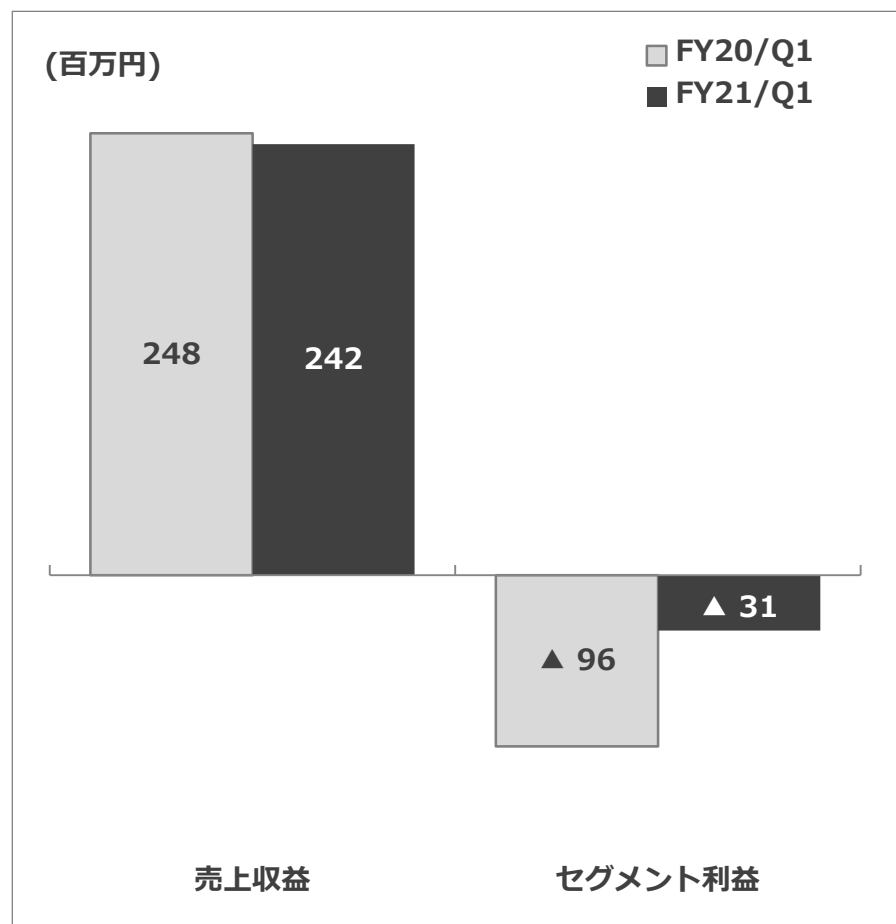
全技術者 3ヶ月平均 (10~12月)

	FY20/Q1	FY21/Q1	増減	増減率
技術者数	3,637人	3,568人	▲69人	▲1.9%
稼働率	90.1%	88.4%	▲1.7pt	—
稼働時間	7.66h	7.88h	+0.22h	+2.8%
派遣単価	2,974円	3,149円	+175円	+5.9%

その他事業

セグメントPL サマリー

その他



- 人材紹介事業から撤退
- 教育事業は順調に推移
- その他セグメント通期黒字予定

※その他セグメント間取引による連結消去がございます。

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準（IFRS）へ連結業績の会計基準を変更いたしました。なお、2020年9月期に関しましても国際会計基準（IFRS）に準拠した数値となっております。

人と人とのめぐりあい みんなの夢を真にする



免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。